

第7次本別町総合計画 後期基本計画

(計画期間:令和8年度～令和12年度)

アンケート調査 結果報告書

令和7年2月
本別町企画財政課

目 次

I 調査の概要	1
II 設問別調査結果	2
1 ご自身のことについてお答えください	2
Q1 年代をお答えください	
Q2 性別をお答えください	
Q3 お住まいの地域をお答えください	
Q4 あなたの家族構成をお答えください	
Q5 今後も本別町に住み続けたいと思いますか	
2 本別町の魅力についてお答えください	5
Q6 本別町についてどのように思っていますか	
3 人口が減少していることについてお答えください	6
Q7 本別町の人口が減少していくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください	
Q8 本別町の人口減少が進行していった場合に生じられる社会影響について、大きく変わるとされるもの及び不安に感じることを、次のうちから[3つ以内]を選んでください	
4 限られた財源を効率的かつ効果的に活用していく必要があります。今後、行政がどのような取り組みに力を入れるべきかについて、お答えください	8
Q9 あなたは、今後の本別町がどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。次の中から優先順位の高い順に1位から5位まで選んでください	
クロス集計(年代別集計結果)	9
【参考】中高生アンケート結果	12
5 本別町にまちづくりにおける重点的に取り組むべき事項や、まちづくりへのご提言など、ご自由に記載ください	15
資 料 編	29
中高生アンケート調査 結果報告書	
前期計画策定時調査と今回の調査結果の比較について	
前期計画策定時に定めた「評価指標」について	

※ 調査の概要

このアンケート調査は、「後期基本計画（計画期間：令和 8 年度～令和 12 年度）」の策定にあたって、本町がこれまでに取り組んできた施策に対する満足度や、今後、より充実を図るべき取り組みなどについて、町民の皆さまから幅広くご意見をうかがい、後期基本計画に反映させていただくことを目的に実施しました。

アンケート調査の実施概要は、次のとおりです。

時期	令和 6 年 12 月 1 日～令和 6 年 12 月 15 日
対象	町内にお住いの方、1,000 人を無作為に抽出し郵送にて送付、あわせて、町広報および町 LINE 公式アカウントからの回答を可能としました。
回収	郵送による回答 296、QRコードによる回答 133 計 429 回答

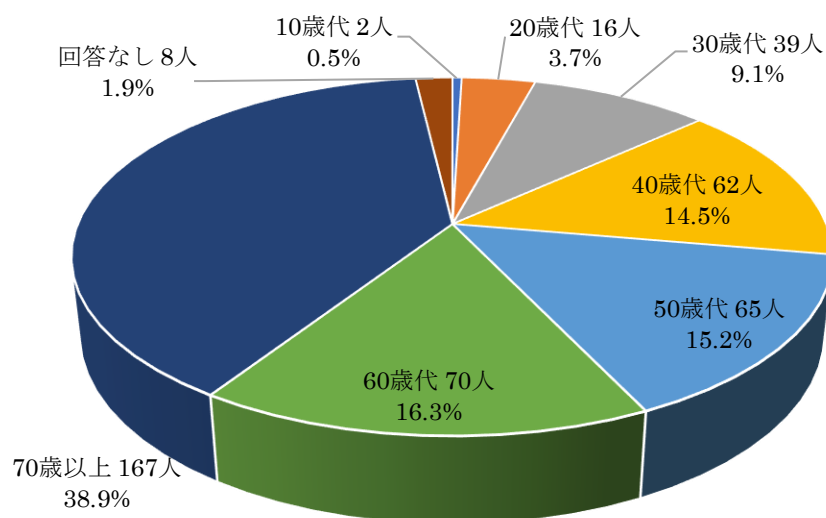
【結果報告書の集計・表記方法について】

1. 町内にお住いの方、1,000 人を無作為に抽出、抽出分の返信は 296 通、町広報および町 LINE 公式アカウントからの回答は 133 通、合計 429 通の集計となります。
2. グラフ表示については、棒グラフ、および円グラフで表示し、それぞれ実数を標記しています。
3. Q5 の回答に対しての理由については、主な意見を記載しました。
4. Q8 については、3 つ以内の選択であることから、回答件数は、返信数の約 3 倍となっています。
5. Q9 については、36 の項目中、優先順位が高い順に 1 位から 5 位まで選択する回答となっています。
6. 但し、Q9 については、中高生についても同様なアンケート調査を行いましたので、参考として、中高生アンケート結果を併せて記載しました。
7. 最後の本別町のまちづくりにおける重点的に取り組むべき事項や、まちづくりへのご提言については、回答者からの返信をそのまま記載いたしました。
8. 一部の設問（Q5、Q7、Q8、Q9）において、クロス集計（年代別の割合）を行いグラフ化し、掲載しております。

※ 設問別調査結果

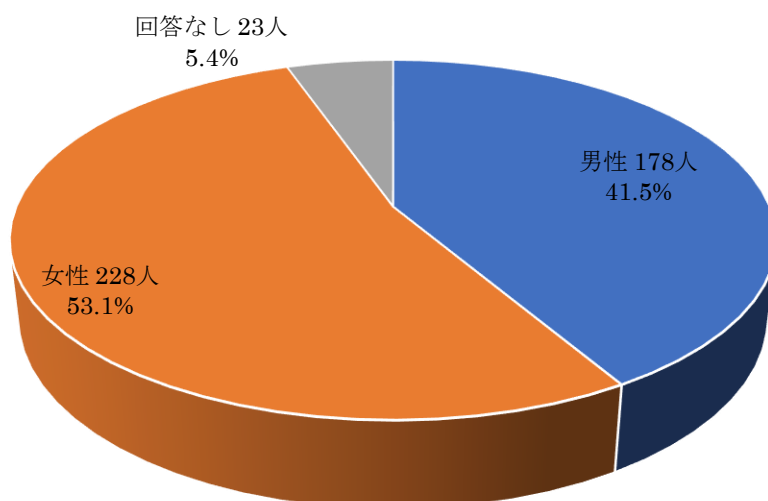
I ご自身のことについてお答えください

Q1 年代をお答えください



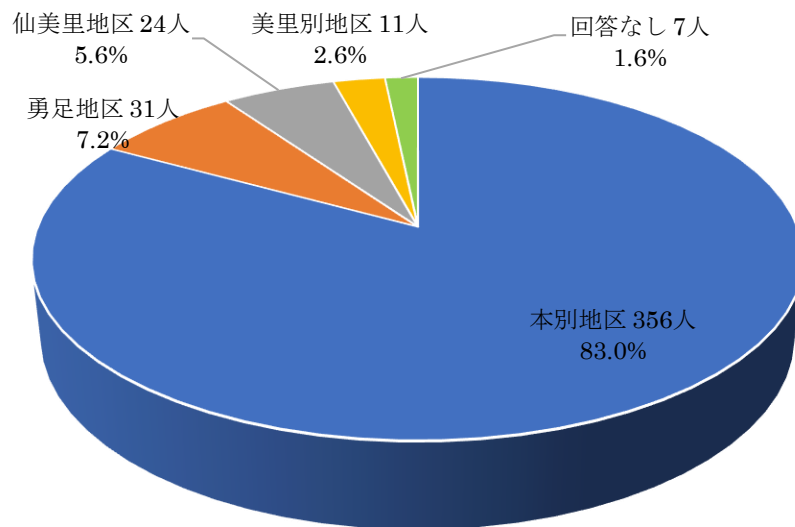
10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	回答なし	計
2人	16人	39人	62人	65人	70人	167人	8人	429人

Q2 性別をお答えください



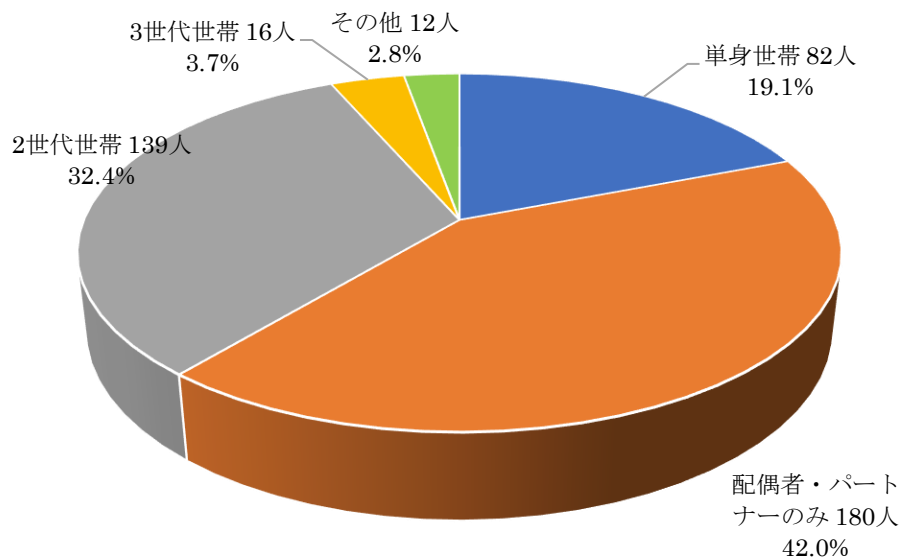
男性	女性	回答なし	計
178人	228人	23人	429人

Q3 お住まいの地域をお答えください



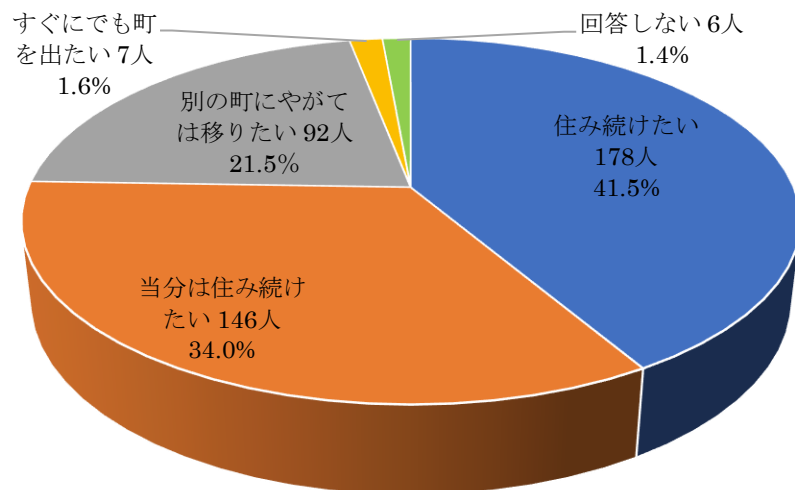
本別地区	勇足地区	仙美里地区	美里別地区	回答なし	計
356 人	31 人	24 人	11 人	7 人	429 人

Q4 あなたの家族構成をお答えください



単身世帯	配偶者・パートナーのみ	2 世代世帯	3 世代世帯	その他	計
82 人	180 人	139 人	16 人	12 人	429 人

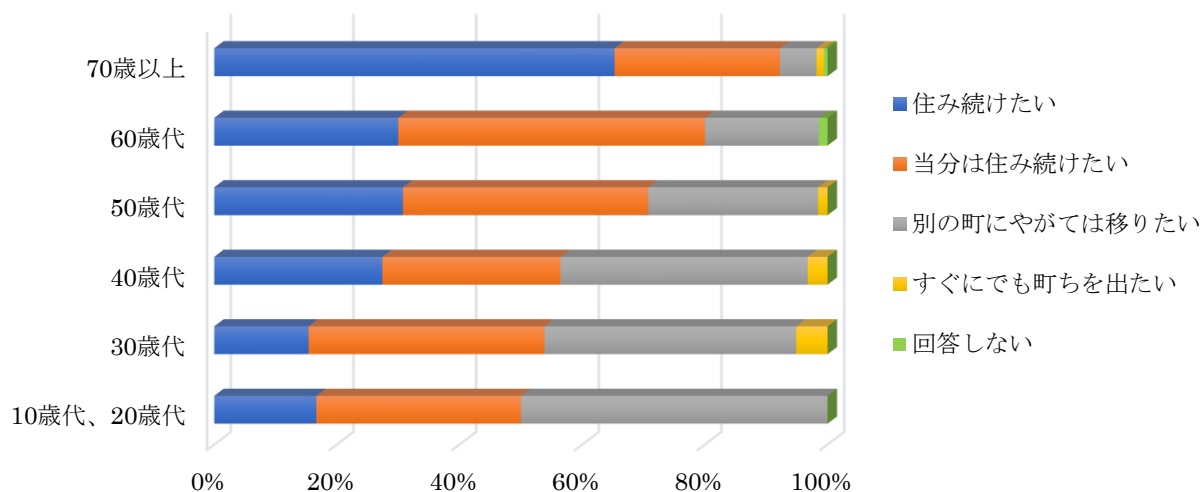
Q5 今後も本別町に住み続けたいと思いますか



区分	主な意見
住み続けたい	● 持ち家がある。夫婦共に職場が町内である ● この町が好きだから ● 生まれ育った町であり、不自由なく幸せに暮らしているし、このままそのようにあり続けると思っているから。
当分は住み続けたい	● 生まれ育ったところで、今の生活に慣れ過ぎているので近所環境が変わり、知人のいない所には無理です ● 健康年齢が続く限り住み続けたいと思っています。病気がちになれば医療の整った地域に出ようかと考えています ● 生まれ育った町で仕事も満足しています。高齢になった場合子どもたちに迷惑をかけないためには町を出ることも考えます
別の町にやがては移りたい	● 交通の利便性や老後に不安があるから ● 高齢になった時、医療や交通の便に不安があるため ● 現役世代で働いているためやむを得ず本別町で暮らしている。決して嫌いな町ではないが、子どもの診療や食材以外の買い物に不便を感じている。将来、高齢者となったときに生活できる見通しがたたないので定年もしくは転職の際はこの町から出て行くかも ● 別の町の病院に通院しており、高齢になり運転できなくなった時の移動手段が困るので
すぐにでも町を出たい	● 働く場所がなく、人口が減少し続けているこの町に未来がないと感じるため ● 仕事の関係上住んでいるが今後も含め、人口の急速な減少を主として、不安しかない。魅力に乏しい

クロス集計

年代別、今後も本別町に住み続けたい割合



2 本別町の魅力についてお答えください。

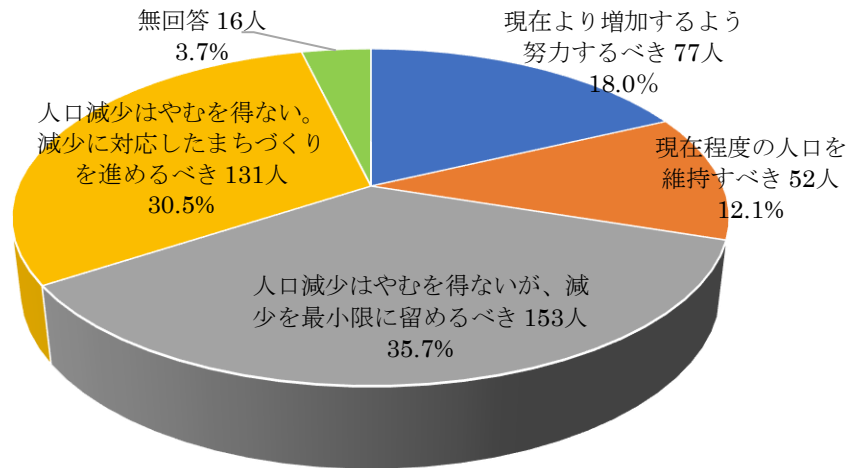
Q6 本別町についてどのように思っていますか

	とても そう思う	そう 思う	どちら かとい えは そう 思う	ど ち ら か と い え は そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	全 く そ う 思 わ な い
	肯定的			否定的		
1 自然環境に恵まれている※	140	180	87	9	5	1
2 おいしい食べ物がたくさんある	39	119	151	63	40	9
3 事故や犯罪が少なく安心して暮らせる※	84	167	134	26	5	4
4 子どもが元気にいきいきと過ごせる※	47	111	177	52	17	8
5 文化やスポーツに親しむことができる	24	98	163	77	38	12
6 祭りなどのイベントが多く活気がある※	46	92	159	79	23	15
7 道東の交通の要衝・拠点である	34	74	117	112	49	30
8 町民の行政参加が進んでいる※	9	46	154	125	56	22
9 人が優しく協力的である※	44	99	173	55	33	16
10 商売や事業がしやすい	5	34	87	153	89	42
11 老後の暮らしが安心である	12	30	95	126	86	68
12 医療や福祉サービスが充実している	12	47	130	120	57	50
13 災害が少なく、気候がおだやかである	66	147	158	29	18	5
14 子育て教育環境が良い	20	82	164	89	31	21
15 総体的に本別町が好きである	47	116	161	53	25	18
16 本別町役場は信頼できる	35	91	162	66	37	24

- 16項目に対し、11項目において、肯定的(6割超)な思いであります。
- 「自然環境に恵まれている」については、「とてもそう思う・そう思う・どちらかといえばそう思う」の肯定的な方が(96.4%)最も高い回答となっています。
- 次に「事故や犯罪が少なく安心して暮らせる」について、「とてもそう思う・そう思う・どちらかといえばそう思う」の肯定的な方が(91.7%)、続いて、「災害が少なく、気候がおだやかである」について、「とてもそう思う・そう思う・どちらかといえばそう思う」の肯定的な方が(87.7%)となっています。
- 反対に、3項目において、否定的(5割超)となっています。
- 「商売や事業がしやすい」については、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない・全くそう思わない」を合わせた否定的な方が(69.3%)最も高い回答となっています。
- 次に「老後の暮らしが安心である」について、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない・全くそう思わない」を合わせた否定的な方が(67.1%)、続いて、「医療や福祉サービスが充実している」について、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない・全くそう思わない」を合わせた否定的な方が(54.6%)となっています。
- ※マークの項目については、前期計画策定時に定めた「評価指標」と連動する設問となっています。「評価結果」は、41頁に記載しています。

3 人口が減少していることについてお答えください。

Q7 本別町の人口が減少していくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください

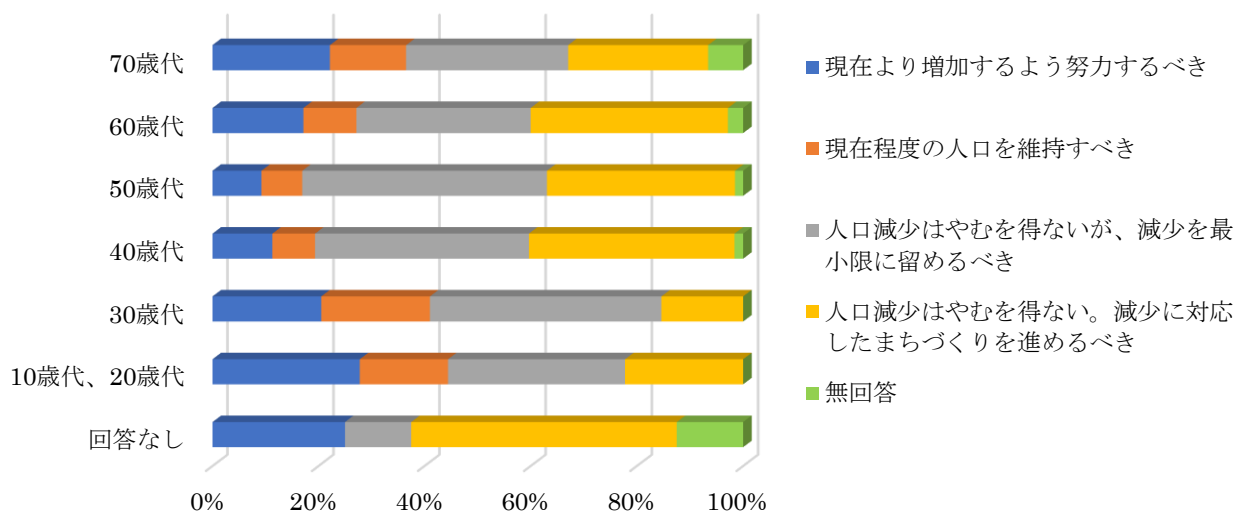


現在より増加するよう努力すべき	77人
現在程度の人口を維持すべき	52人
人口減少はやむを得ないが、減少を最小限に留めるべき	153人
人口減少はやむを得ない。減少に対応したまちづくりを進めるべき	131人
回答なし	16人

- ※ 本別町の人口が減少していくことについて、「人口減少はやむを得ないが、減少を最小限に留めるべき」（35.7%）が最も高く、「人口減少はやむを得ない。減少に対応したまちづくりを進めるべき」（30.5%）であり、多くが人口減少を理解し、それに対応したまちづくりを進めるべきとの回答です。
- ※ 「現在より増加するよう努力すべき」「現在程度の人口を維持すべき」（合わせて 30.0%）の意見もありますことから、人口減少を「当たり前」にしない意識を持ち、まちづくりを進めなければなりません。

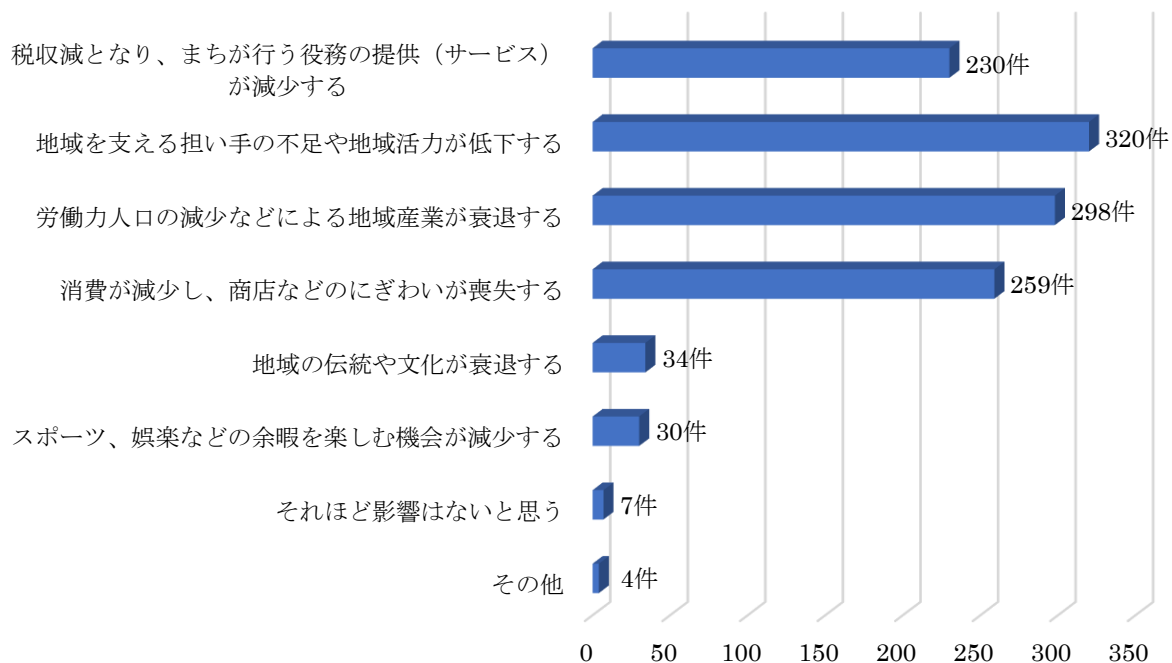
クロス集計

年代別、人口が減少していくことについて、あなたの考えに最も近い割合



- ※ 40歳代、50歳代で他の年代に比べ、「現在より増加するよう努力すべき」「現在程度の人口を維持すべき」と考える割合が低くなっています。

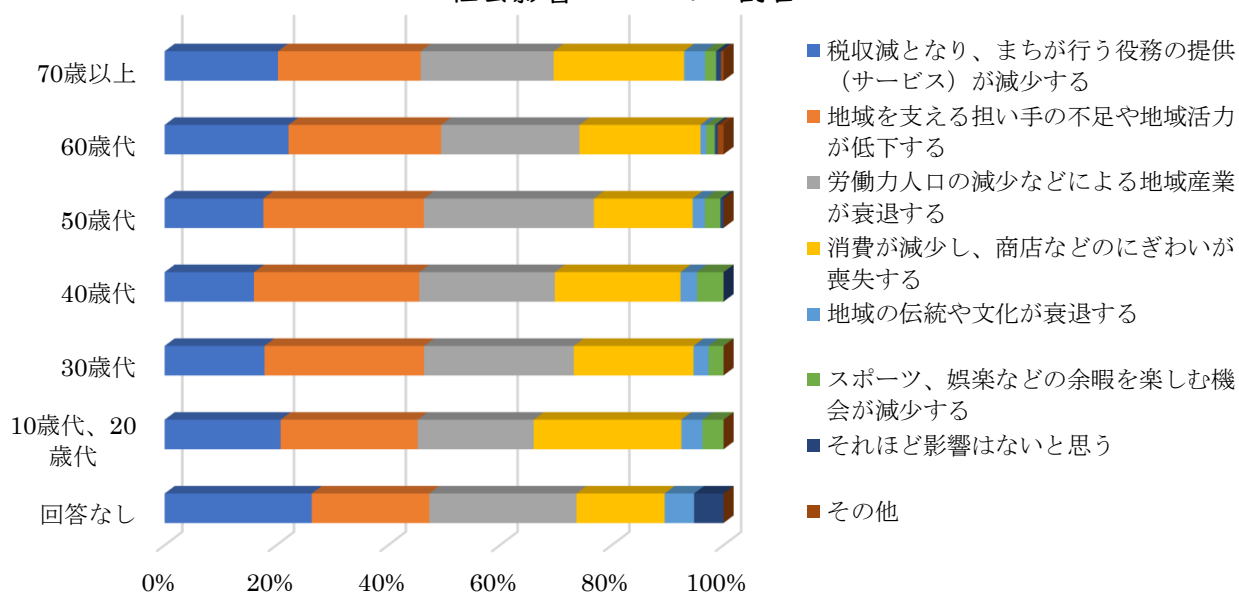
Q8 本別町の人口減少が進行していった場合に生じると思われる社会影響について、大きく変わると思われるもの及び不安に感じることを、次のうちから[3つ以内]を選んでください



※ 本別町の人口減少が進行していった場合に生じると思われる社会影響について、「地域を支える担い手の不足や地域活力が低下する」（320 件）が最も多く、「労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する」（298 件）、「消費が減少し、商店などのにぎわいが喪失する」（259 件）、「税収減となり、まちが行う役務の提供（サービス）が減少する」（230 件）と選択しており、多くの方が人口減少の進行に伴う、社会影響について、不安に感じることを、人口減少による社会影響について、不安を感じています。

クロス集計

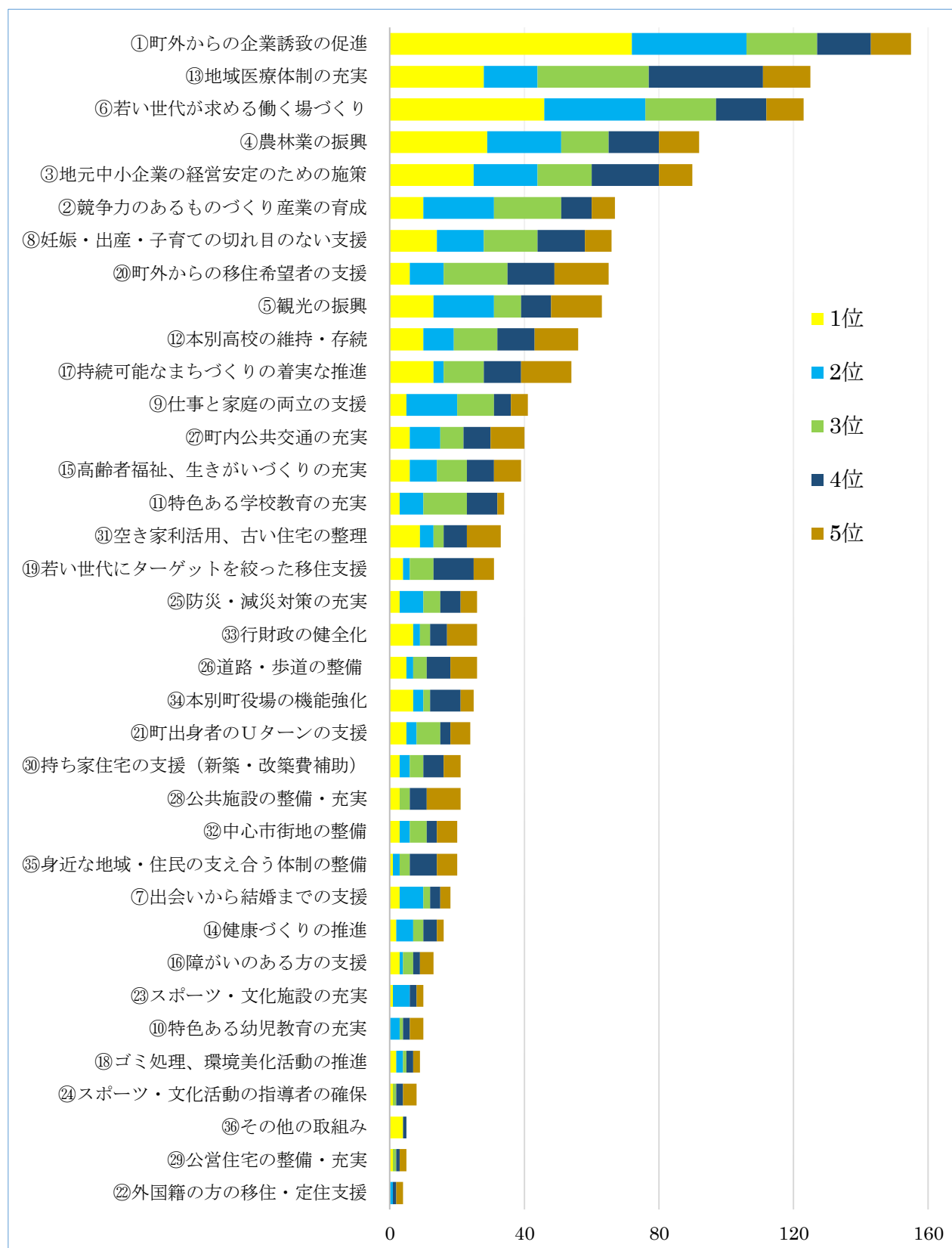
年代別、本別町の人口減少が進行していった場合に生じると思われる社会影響についての割合



※年代別による差異は、ほとんど有りません。

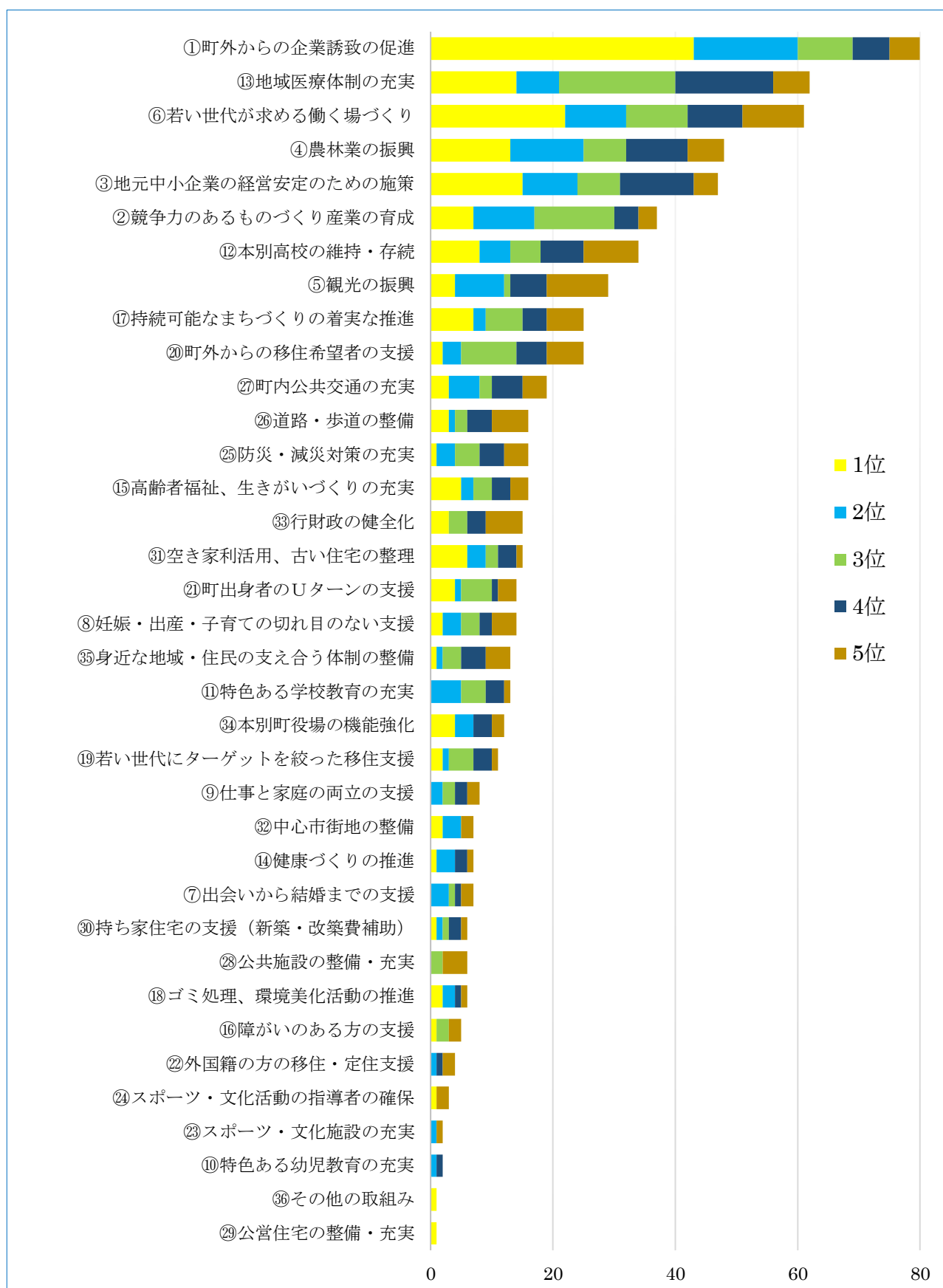
4. 限られた財源を効率的かつ効果的に活用していく必要があります。今後、行政がどのような取り組みに力を入れるべきかについて、お答えください

Q9 あなたは、今後の本別町がどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。次の中から優先順位の高い順に1位から5位まで選んでください（単純集計 返信数429件）



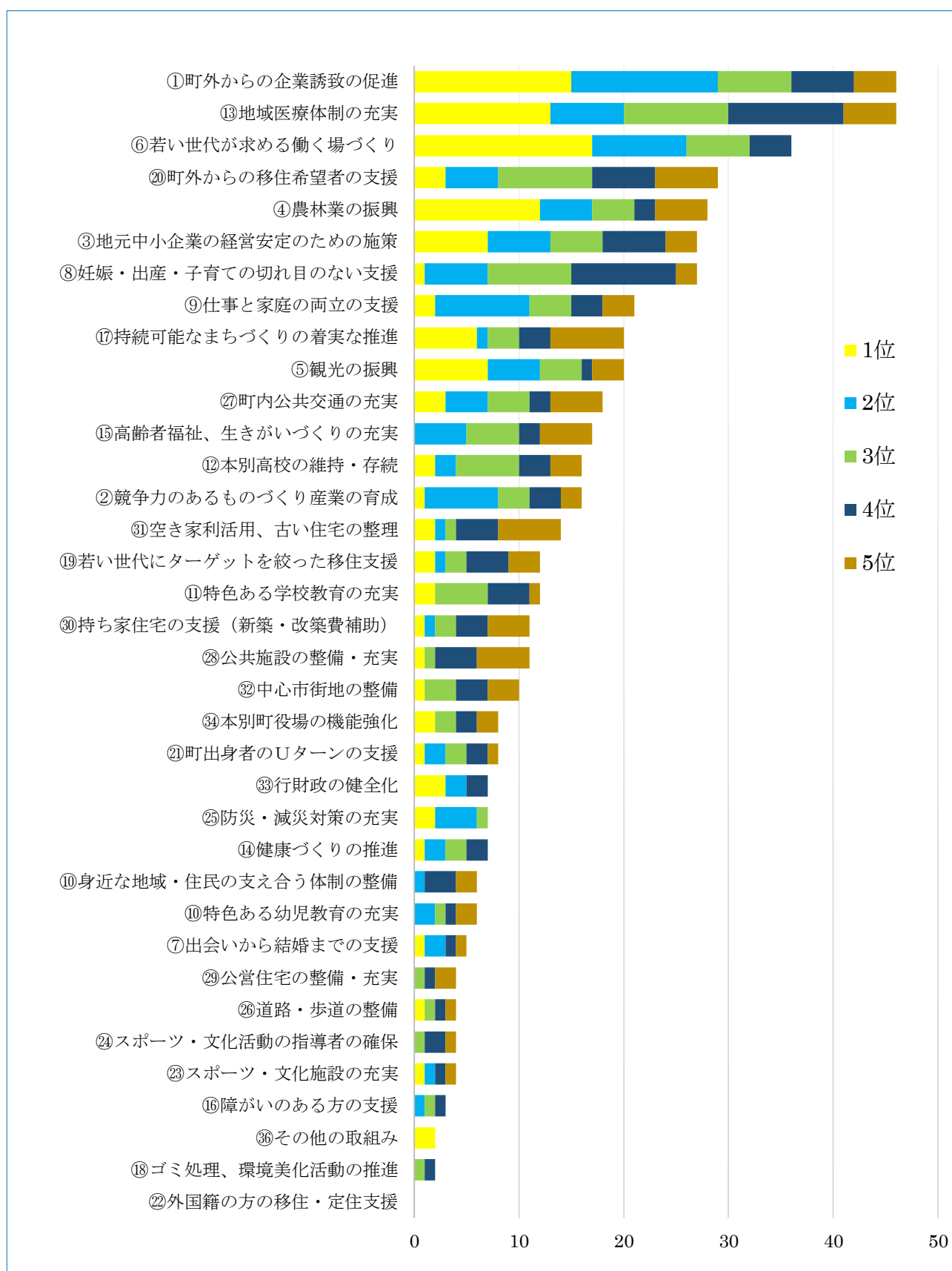
※グラフは、1位から5位に選択された多い順に標記しています

(Q9 クロス集計～60 歳から 70 歳以上)



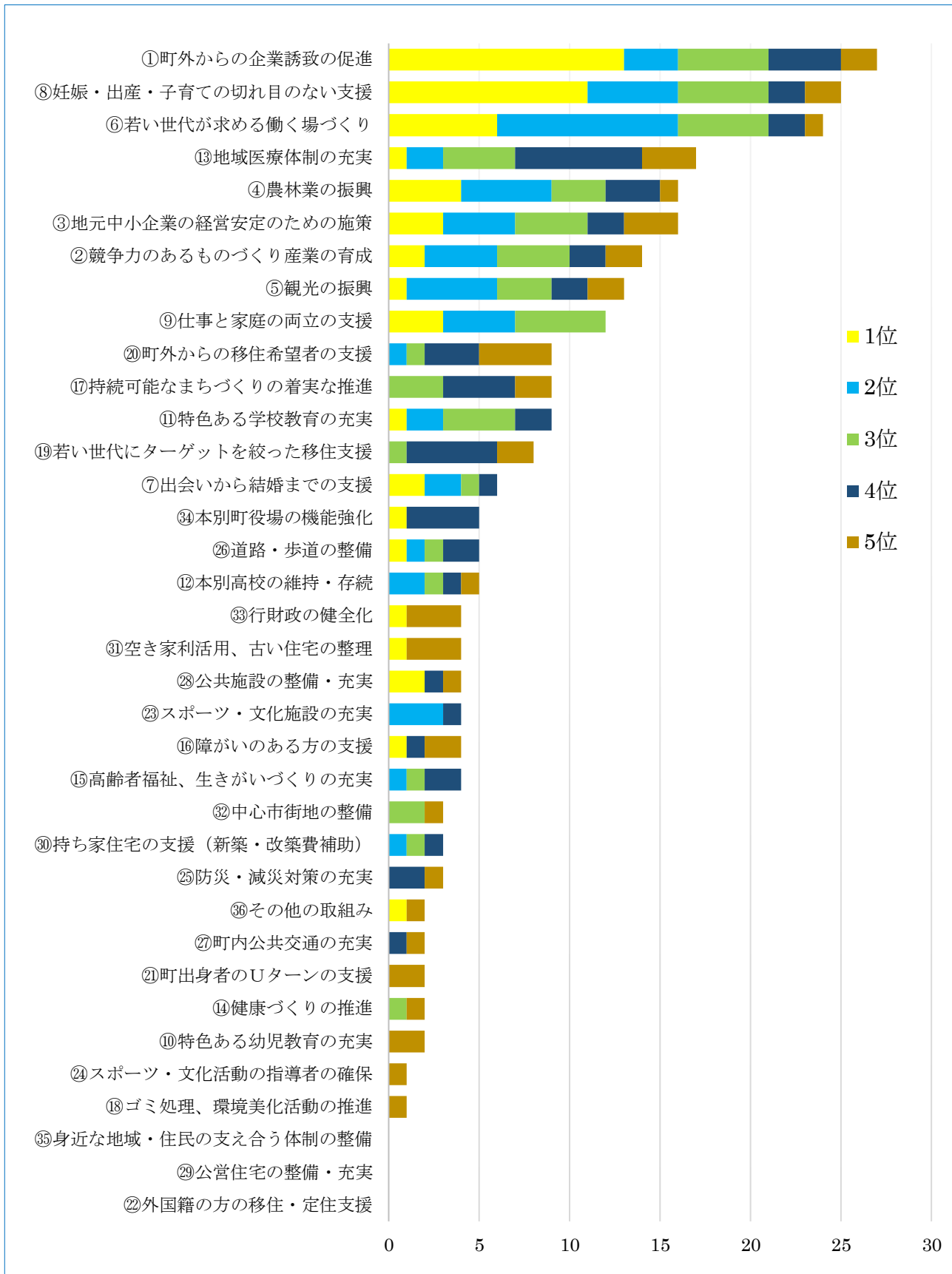
※グラフは、1 位から 5 位に選択された多い順に標記しています

(Q9 クロス集計～40 歳代から 50 歳代)



※グラフは、1 位から 5 位に選択された多い順に標記しています

(Q9 クロス集計～10 歳代から 30 歳代)

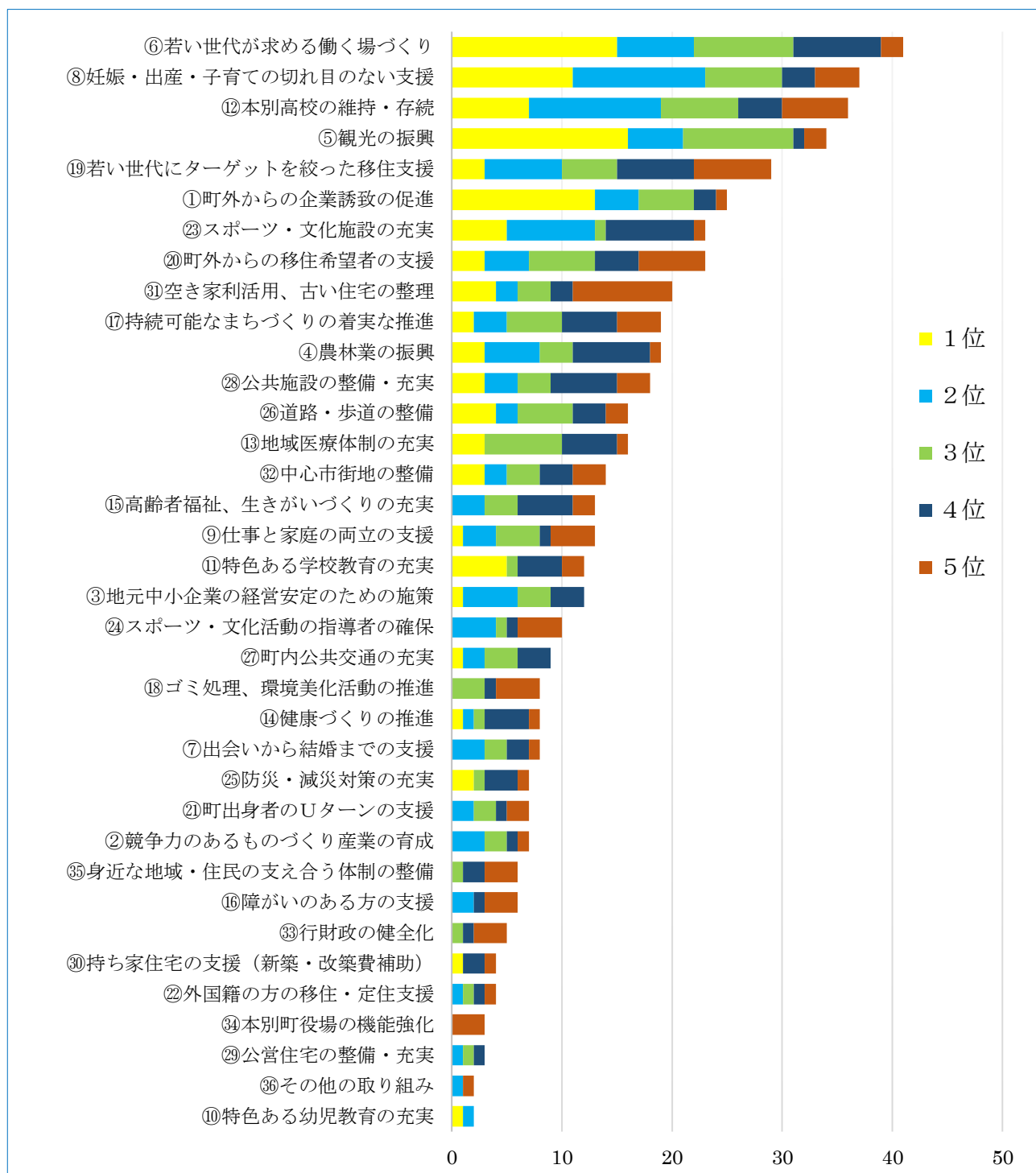


※グラフは、1 位から 5 位に選択された多い順に標記しています

【参考】

※ 中高生についても「Q9」については、同様なアンケート調査を行いました、以下のとおり集計結果をお知らせします。(回答数 中学生 55 件、高校生 78 件 計 133 件)

(Q9 中高生アンケート集計)

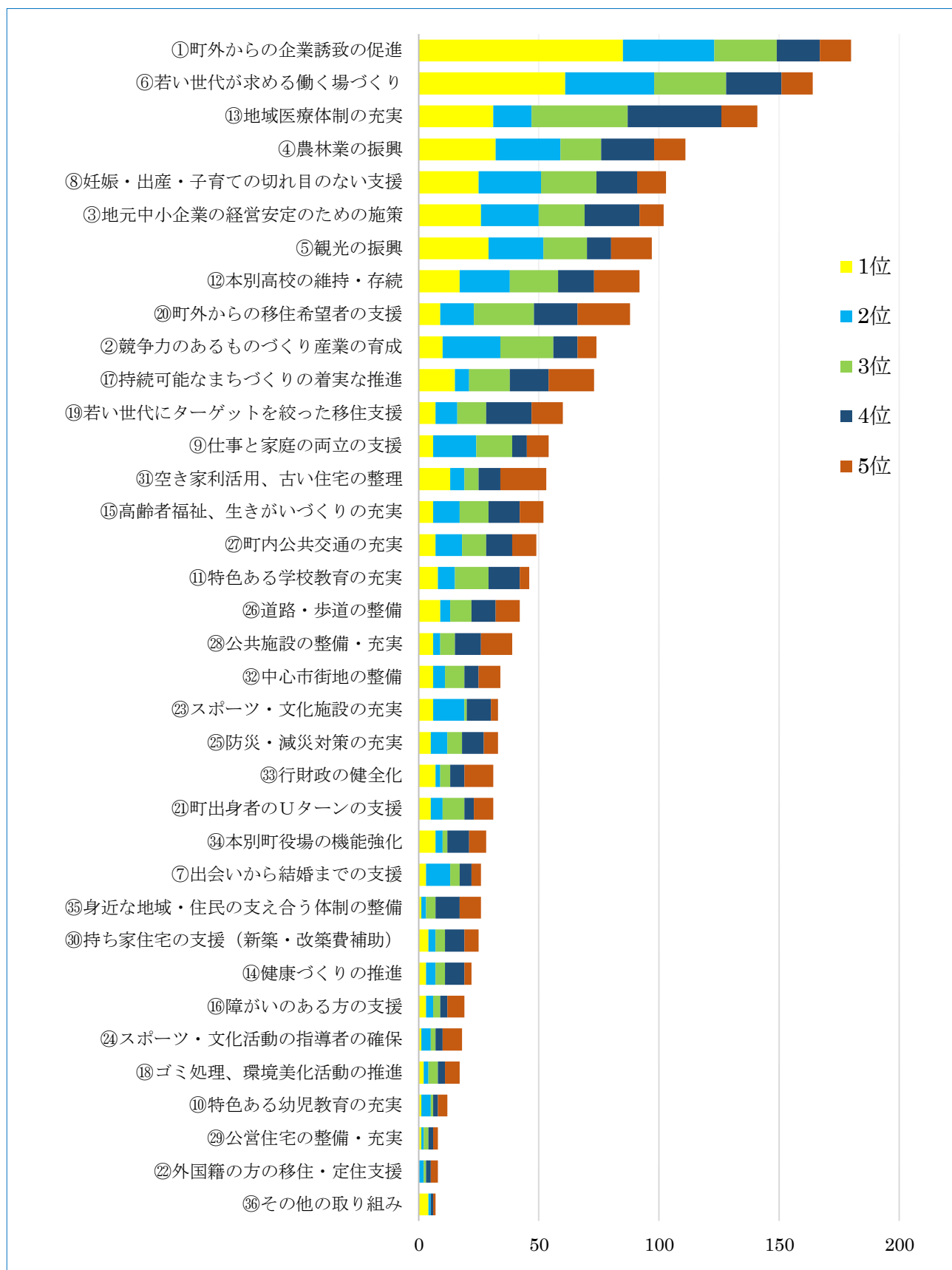


※ グラフは、1位から5位に選択された多い順に標記しています

※ 中高生アンケート単独の集計結果の特徴として、上位に「⑧妊娠・出産子育ての切れ目のない支援」、「⑫本別高校の維持・存続」、「②③スポーツ・文化施設の充実」など、若い方の想いが見受けられます。また、1位を最も多く選択したのが「⑤観光の振興」であります。

(Q9 中高生アンケート、一般アンケート合算 集計)

(回答数 中高校生分 133件、一般分 429件、合計 562件)



※ グラフは、1位から5位に選択された多い順に標記しています

※ Q9 全年齢階層から

1. 回答では、「①町外からの企業誘致の促進」が最も高く、次に「⑬地域医療体制の充実」「⑥若い世代が求める働く場づくり」「④農林業の振興」「③地元中小企業の経営安定のための施策」と産業の振興に力を入れるべきとの回答になっています。
2. 年代別の回答についても、産業の振興に力を入れるべきとの回答になっています。特に「①町外からの企業誘致の促進」については、すべての層で第 1 位、「⑥若い世代が求める働く場づくり」回答となっており、働く場の各簿が重要なポイントとなります。
3. 次に「⑬地域医療体制の充実」が 10 歳代から 30 歳代を除く、すべての階層から第 2 位の回答となっています。

※ クロス集計結果から

Q9について、年齢階層別による思いを分析するため、クロス集計するものです。

1. 60歳以上～70歳以上のクラスによる回答では、「町外からの企業誘致の促進」が最も高く、次に「地域医療体制の充実」「若い世代が求める働く場づくり」「農林業の振興」「地元中小企業の経営安定のための施策」「競争力のあるものづくり産業の育成」と続いています。「地域医療体制の充実」については、年齢的な課題もあることから考えます。
2. 40歳以上～50歳代のクラスによる回答では、「町外からの企業誘致の促進」が最も高く、次に「地域医療体制の充実」「若い世代が求める働く場づくり」「町外からの移住希望者の支援」と続いています。
3. 10 歳代～30歳代のクラスによる回答では、「町外からの企業誘致の促進」が最も高く、次に「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」「若い世代が求める働く場づくり」「地域医療体制の充実」と続いています。「妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」「地域医療体制の充実」は、若い年齢層の切実な思いと考えます。

階層別、上位ランキング 10 傑

区 分	全 体				中学生 高校生
		60 歳～ 70 歳以上	40 歳代～ 50 歳代	10 歳代～ 30 歳代	
町外からの企業誘致の促進 ①	1	1	1	1	6
競争力のあるものづくり産業の育成 ②	6	6		7	
地元中小企業の経営安定のための施策 ③	5	5	6	6	
農林業の振興 ④	4	4	5	5	
観光の振興 ⑤	9	8	10	8	4
若い世代が求める働く場づくり ⑥	3	3	3	3	1
妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援 ⑧	7		7	2	2
仕事と家庭の両立の支援 ⑨			8	9	
本別高校の維持・存続 ⑫	10	7			3
地域医療体制の充実 ⑬	2	2	2	4	
持続可能なまちづくりの着実な推進 ⑰		9	9		10
若い世代にターゲットを絞った移住支援 ⑲					5
町外からの移住希望者の支援 ⑳	8	10	4	10	8
スポーツ・文化施設の充実 ㉓					7
空き家利用、古い住宅の整理 ㉔					9

※全体には、中高生分を含んでいません。

5 本別町にまちづくりにおける重点的に取り組むべき事項や、まちづくりへのご提言など、ご自由に記載ください。

No	年代	性別	地域	提言等内容
1	10代	男性	本別地区	空き店舗を有効に使うべき。
2	10代	回答なし	仙美里地区	税をどのように使用しているか、町民でも理解できるような内容のものをしっかりと公表すること
3	20代	男性	勇足地区	河川敷にある2ヶ所の野球場と病院のそばにある球場のうち2つを解体すべき、維持費がいくらかかっているかは存じ上げないが、負の遺産と言っても過言ではないと思います。空いた土地になにかしらのアミューズメントを置くのも手だと思いますけどね。
4	20代	回答なし	本別地区	どんどん新しいことに取り組む前に足元を見直すことが大事です。年齢世代性別立場関係なく話し合いが出来たらいいですよ。私達住民は意見しか出せません、それをまとめ実行していただくのはあなた方しかいません、その権利を持っているのもあなた方しかいません、どうか、偏見なく町のためによりしくお願いします。
5	20代	男性	本別地区	観光や物流の道東の拠点となるような町になったらいいと思います
6	20代	女性	本別地区	足寄本別池田の住民向けの大型商業施設 コスト誘致
7	20代	男性	本別地区	年寄りより子どもを大切に行政に期待します。
8	30代	男性	本別地区	4～5年の自分たちの利益となる目先のことではなく、20～30年後の未来のことを考えた政策を考えないと本当に住む人がいなくなるし、町が消滅すると思います。 このようなアンケートを取るのかもしれませんが、本当に焦っているのか疑問に思うことばかりです。本別町が元気な時に働いていた人たちはお金を持っているかもしれませんが、現役の人たちはその人たちからは信じられない金額で働いていると思います。それなのに昔は良かったとか過去の栄光ばかり話す人が多いですし、お金を持って将来は札幌等に住むことになると思います。残った人は新しく頑張ろうとしている人たちに非協力的なことが多く、そりゃ衰退するだろうと誰もがわかることだと思います。 それなのに町の活気のためといい、行事や祭りの縮小化もなく、同じメンバーが疲れた中で無給で手伝うのもおかしいのではないのでしょうか。そうすると優秀な人もやる気がなくなりますし、抜けていくと思います。 アンケートの効果が本当に出ているのか疑問に思います。 重点的に行うことは企業誘致だと思います。過去に大企業からの話もあったと思いますが、他の市町村に譲り今、このようになってしまっているので、頭を下げてでも大企業に来てもらえないと思います。もしくは英語なら英語に特化、IT関係ならIT関係に特化、金融に特化なら金融に特化等どこかに絞るしかないと思います。あれもこれもは他の市町村も行っていると思いますので、何か特色を出せる町にするしかないと思います。
9	30代	男性	本別地区	イベントが多く活気があるように感じるが、イベント以外の集客がほぼない。本別に住みたいと思ってもらうためには、本別に来たいと思ってもらえるまちづくりが必要だと感じる。
10	30代	女性	本別地区	まち自体にお金がないと何もできないので町外からのお金を増やすことと町内の経済活動を停滞させないことが大事だと思います
11	30代	女性	本別地区	医療
12	30代	女性	本別地区	観光客の集客に繋がるような事をした方がいいと思う。例えば、キャンプ場には温泉が併設されているととってもお客さんが来ると思う。(私自身がキャンプ場の条件として温泉があるところを選ぶ)秋～冬にもキャンプ場を利用して何かイベントが行えるのも良いかと思う。グランピングができる施設を作るとか。
13	30代	男性	本別地区	建物の更新が遅い気がします。民間の建物はまだしも公住や会館等施設の再整備をすすめるべきです。

No	年代	性別	地域	提言等内容
14	30代	女性	本別地区	まずは企業誘致で大きな企業を町に迎え入れ、就職の充実を。子育て支援に力を入れ、子育て世代の移住者や若者の移住を。役場の環境を整え役場内に活力を。 年長、中間世代が保守的で決まりきった仕事しかこなさないのであれば新入者や若者にとって仕事の魅力が無い。だから若者ばかり辞めていくのでは？ 年長、中間世代が責任を負い、後輩にしっかりと仕事を教えていく体制を。 もう少し時代の変化を感じていただきたい。 町民は役場がリーダーシップをとりながらまちづくりをして欲しいと思っているので、もっと思い切った政策や町民第一に考えた仕事をして良いのではないのでしょうか。(議員の顔色ばかり伺っていないで)
15	30代	女性	本別地区	子どもに対する支援が足りないと思う
16	30代	女性	勇足地区	若い職員や働き手が離れていかないうような体制を徹底すべきかと思います。
17	30代	女性	本別地区	障がいのある方の支援、高齢者福祉にもっと強化していくべきだと思います。もっともっと人がやさしく協力的にそこにも力を入れていただきたいです。ごみの分別ももっとわかりやすくかんたんにだれでもわかるように「障がいのある方、高齢者など」してもらいたいです(本別はゴミの分別が細かすぎます。きびしいと思います)
18	30代	女性	本別地区	生活の利便性を上げてほしい。不便が当たり前にしないで欲しい
19	30代	女性	勇足地区	地元の人ばかりPRしてるように感じます。 他の町ってそうでしょうかね… 移住してもらえるようにイベントに出ているのなら移住してきた人にスポットを当てて、移住の良いところだけじゃなくて困ってること全部聞いたらいいと思います。〇〇さんみたいな方が必要だと思います。身内ひいきに見えてます。役場の職員も、地元の子多くないですか？市役所のような試験にしたらいいと思いますし、他の町を知ってる方がいないと、ずっと同じ考えの方ばかりで何も新しくなりません。 役場の職員減らして、町を支えて下さってる農家さんに還元すべきです。離農されるのが1番問題だと思います。誰が町のことを支えてくれるのか考えて政策した方が良いです。 他の所から人を呼んでも、音更、上士幌、帯広に取られます。 うちは、子どもの通院が大変になり引っ越し予定です。お世話になりました。
20	30代	女性	本別地区	豆の町と謳っているが、十勝のあちこちで豆は生産されているので、本別が豆の町らしいこれがあるから、例えば実際に食べるもの豆腐や、厚揚げ、煮豆…など、なにかこれというものを押し出してPRすべきではないだろうか。もしくは豆以外でも何か見つけるのも手ではないだろうか。
21	30代	男性	勇足地区	農林業を大切にしたい。
22	30代	男性	本別地区	北海道糖業と明治乳業(決まっているか不明)跡地への企業誘致。本別ICを強みとしての企業誘致は絶対行すべきものだと思います。しないと、黙って人口減もっと加速すると思います。
23	30代	男性	本別地区	本別の住民以外が週末に本別を訪れたいという気持ちに刺さる街づくりが第一歩ではないでしょうか？
24	30代	男性	本別地区	本別町は高速道路のICがあり、札幌・釧路・北見方面を繋ぐ交通の要衝であるので、これを生かして観光の整備、企業の拠点としての場所の整備特色ある医療機能を整備して道内の医療の中核として道内医療との連携を行っていくべきではないかと思います。
25	30代	男性	本別地区	役場庁舎や図書館、保健所などの建物が古すぎる。もっと施設にはこだわっていいと思う。 古すぎると掃除しても水回りはどうしても気になり、また、冷暖房設備が不十分で働く人ももちろん利用する人も行きたくない

No	年代	性別	地域	提言等内容
26	30代	回答なし	本別地区	農業も観光もどかっと金借りて発展させないとこのままだと永遠にコツコツやり続けても発達や成長は見られないと思う
27	30代	女性	本別地区	未来ある子どもたちをこの町で育てていきたいと思える環境が必要。小中学校の給食費完全無料化。毎年数回の授業のためだけのスケート靴レンタル費に助成や町でのスケート靴貸し出しを検討して頂きたい
28	40代	男性	本別地区	釧路と帯広の中間地点の地理的メリットを生かしたい。豆や野菜の農産物のPR。農業後継者の支援。お風呂温泉施設が欲しい!!なければ、足湯とシャワーが…。道の駅を大きくしたい。また、公民館やアリーナをもっと活用できると思います。
29	40代	女性	本別地区	空欄にしたところは選べなかったからです。どれも無理でしょ。お金かけて取組んだところで、いい結果につながる見込みを感じない。それならお金のムダ。私は本別のことも、行政のことも詳しくはありません。ただ、本別はもうさびれて無くなっていく町だと思っています。あまり、無理せず身の丈に合った町政をしていくのがよいのでは。アンケートの結果がどう活かされるのか?アンケートやって満足しないでくださいね。
30	40代	男性	本別地区	高卒者の地元採用(大卒者も)。豆以外の特産物を。そして働く場を。若い人が来なくなるような職場環境に。
31	40代	女性	仙美里地区	ゴミ屋敷、汚部屋で生活している高齢者や体の不自由な方がたまにいますが、ご本人の意思もあると思いますが何か手助けできることはないかなあと考えることがあります。ゴミも財産と思っているのならしかたのないことだと思いますが…。人口減少は国の問題と思いますが、企業誘致は必要だと思います。農業大学校があるので町と連携をとって宣伝できる事が何かないかなあと思います。道立の学校は通勤族のみなさんですが、本別町の大切な人口だと思います。
32	40代	女性	勇足地区	空き家を利用して、お店を開いたり、おじいちゃんおばあちゃんの憩いの場を作ったり・本別の町内だけではなく、コンビニを作る(勇足・押帯・チエトイ・美里別などの周りが畑しかない地区)
33	40代	女性	本別地区	働き手を募集しても、なかなか人が集まらない。衰退が目に見える。役場ですら、人手不足の声が聞こえる。子どもに対する支援(医療、教育)については手厚くしてくれていて、子育てしていて本当にありがたく思う。
34	40代	男性	本別地区	SDGs 未来都市に選定されたことにより、そこに着目する地域外企業との連携や、新しくできる会社??を中心に、地域の活性化に資する取り組みを進めて欲しいです。また、様々な団体の取り組みがありますが、担い手不足が今後顕著になることから、統一した取り組みも必要になってくると感じています。いずれにせよ、未来都市になったということは、本別町はビジョンを設定して、その未来に向かっていく推進力がある町であると認識できるよう、今後の取り組みに期待しています!
35	40代	女性	本別地区	せっかくのアンケートなので、まちづくりに活かしてほしいです。
36	40代	女性	本別地区	ホールがほしいです。演奏会を観るたびに音響のいいホールで聴いてみたいと思います。演奏者が多い演奏会だと特に思います。講演会に参加しても思います。財政状況が厳しいのはわかりますが、建てられないでしょうか。
37	40代	女性	本別地区	まちづくりと少し違うかもですが... 小さい子どもや小中学生といったにぎやかな世代がもっと楽しく利用しやすい図書館にして欲しいです。幼児が友達同士で少し大きな声で盛り上がっただけでも注意をされ、ゆっくり親子や友達親子同士で本を交えて交流しづらいというのは残念。勉強や読書をしている人もいるのはわかるが...他町村の図書館のような雰囲気のある明るさがあると...
38	40代	女性	勇足地区	業務スーパーやコストコ設置し、人を呼ぶ
39	40代	女性	本別地区	高校の活性化を通して、他地域からの人の流れを作る
40	40代	女性	本別地区	今後年寄りばかりになるのに、病院や温泉、遠くてハイヤーやバスを使う。上士幌町みたく中心に集約すればよいのと思う。

No	年代	性別	地域	提言等内容
41	40代	女性	本別地区	医療体制についてです。町内でも気軽に受診出来るように、国保病院の体制を見直した方がいいと思う。ガソリンをかけてまで帯広の小児科や皮膚科などへ行ったりもするので、出来れば皮膚科など、予約しなくても受診出来る診療科がもっと増えたらと思います。小児科も毎日やっていて欲しいですし、現在の段階では国保病院には魅力を感じません。
42	40代	男性	本別地区	若い人が本別でも十分な収入が得られ、地元で働きたいと思える町づくりが必要だと思います。人口が減少しているのに町内全域にサービスを供給し続けるのは難しいので、何らかのサポートが必要となれば積極的に市街地への転居を促すような政策も必要ではないでしょうか。
43	40代	女性	本別地区	若い世代が本別町から出ていかない様、雇用の取り組み ※実際に本別高校に通っていた人から雇用がないから仕方なく出ていくと話を直接聞いたことがあるため、私自身も(本別高校ではないが)そう思っている... 雇用の確保や今、現在本別に住んでいる(団地)や人が住んでいない家など区画整理・修理などの見直し。今、住んでいる団地の外壁だけを修理しているが基礎、基盤がやばいので住みづらい。床や(特に)和室がぼこぼこ。入りたいと思わない。住みにくい。
44	40代	男性	本別地区	少子高齢化に伴う負担が減る施策があれば人が集まる。さらに企業誘致することで、働き手も確保できる(介護を必要とする世帯) 役場内でのセクハラやパワハラを無くすべきだと思う。役場内で働く人が休んでいるようだ、とても良い町には思えない。
45	40代	男性	勇足地区	少年団が利用できるバスを用意するべき。 市街地以外に住む子どもたちは少年団活動する為には必ず送り迎えが必要になる。 家庭の事情で送迎ができない場合、子どもがスポーツやりたくてもできない状況にある。 スポーツが盛んになれば街は活気づき、子どもの可能性も増え、スポーツに力を入れた街作りをしてもいいのでは？
46	40代	男性	仙美里地区	雪対策(除雪が遅い) 本別公園を整備してみても？あと、道の駅。人口が減少する中、観光を重点としてみては？
47	40代	女性	本別地区	帯広にも釧路にも、高速道路で1時間くらいで行けるととても良い場所なので、何かしらの商業施設を誘致出来たら消費や雇用の拡大が出来るのではないかと思います。
48	40代	男性	本別地区	町外からの若い世代の移住・定住に向け、若い世代が活用しやすい店舗、娯楽施設、子育て世代への教育支援や医療支援を行うとともに、働く場の確保が必要 都市から離れた地域で共通する傾向として、農林水産業が衰退すると商工業が衰退し、住民が減り、教育・医療が衰退し、さらに人口減が加速することから、まずは農林業・商工業の担い手支援を強化し、働き口を確保しつつ若い世代の移住に力を入れていくべきと考える
49	40代	男性	本別地区	町内外との交流、特に行政、民間、農家。 内側だけ見ない。
50	40代	男性	本別地区	電力開発等で生活費が安くなること、学校充実で子育てしやすく、町の魅力になるように
51	40代	男性	本別地区	福祉の町はいいが、それを支えて行く若い世代に対しても、それなりの補助などをおこない、企業が撤退して行く中で、企業誘致は若者を本別町に残す為にも優先的に取り組んでいかなければならないと思う。
52	40代	女性	本別地区	働き世代を増やしていくことに重点をおいて取り組むべきだと思います。そのために、働く場所と職場環境(福利厚生中でも特に住宅手当や年休の取得のしやすさ、残業が少ないとか)、そして住むところが一番重要視されると思うので取り組んでいって欲しいと思います。

No	年代	性別	地域	提言等内容
53	40代	回答ない	美里別地区	道の駅も老朽化しているので、高速道路周辺に道の駅・温泉・ホテルなど複合的観光施設の新設をしてほしい。「お金がないから無理」という理由は通用しません。クラウドファンディングなどを活用し、雇用創出・先行投資をしなければこの町は衰退する一方だと思います。また、役場・消防署など公共施設も太陽の丘に集約すべきだと思います。
54	40代	男性	勇足地区	本別から二大工場がなくなる中、住民の確保が大切だと思う！そんな中若者が本別に帰ってくる場所もない。町民一人一人が考え事むきあっていないといけないとおもう。
55	40代	男性	勇足地区	本別高校の存続も大事であるがまず地元の子どもの何故通わないかを考えないと行けないと思う。その上で町外の高校生にお金を掛けるのでは無く先ずは町内の小中学校の生徒に対してしっかりとした教育環境(給食費無料等)を整え町税を地元に戻元していかなければ10年後先は全く見えないと思う。
56	40代	男性	本別地区	本別町ならではの、どの部分が弱い。産業、農業 etc... 何でも行政頼りするのでなく、取捨選択しなければならぬ時期かと。これから本別で生活していくメリットがあれば良いのですが。
57	40代	男性	本別地区	毎月広報を見てみると、ここ最近公営住宅の空きが多いような気がする。ここ数年国の政策として最低賃金の引き上げが行われているが、公営住宅の家賃等の見直しが必要に感じる。月額所得による入居の可否や年収に応じて家賃が段階的に上がるのは仕方ないとして、最低賃金の上昇とともに町民の所得が上がっていると思われるが、その収入が足枷となって入居者の減少、家賃の上昇によって退居者が増えているのではないかと考えてしまう。公営住宅の空きが多いと町の収入が減るわけで、せっかく建て替えても空きが多いのは非常に勿体ないような気がする。要望としては、新規入居者の月額所得の引き上げ、現入居者の家賃は年収に応じて段階的に設定されているようだが、各段階の年収設定の引き上げを要望したい。このままでは、稼ぎたくても入居条件や家賃のために稼げなくなる人が出てくることになる。稼げなくなると町での消費も落ち込み、公営住宅の空きがたくさん出てくるようになると思う。現在の要件等がいつ制定されたかはわからないが、世の中の実情に合った定期的な見直しをお願いしたい。
58	50代	男性	本別地区	移住定住の支援充実。普段のくらしやすさに重点を置いた町づくり
59	50代	男性	本別地区	財源がないと言うと何も出来ないが、毎年使用しているお金は有る。要は使い方。本町において不誠実な使用をしているとは思わないが、明確な意図を持った使用をしているとは思わない。過去10年、20年と今、本別町は何か変化はあったか？
60	50代	男性	本別地区	しごとを探すところ考えた方がいい
61	50代	女性	本別地区	生活物資の確保。スーパー等→働きやすい人員配置。福祉の町強化。助けの必要な老人、障がい者を把握してください。働く人たちの働き方・賃金の見直しを
62	50代	女性	本別地区	町長はじめ、議員しっかり頑張る！
63	50代	男性	本別地区	若い人が町内の働き場所がフクハラ店ぐらいしかなくもっと働ける企業が本別町に入ってほしい。(足寄なら自衛隊)などサンドラ・ツルハなどもあります。本別町は北糖もなくなり、明乳もなくなることも不安です。人を増やすことが一番だと。高校も。福祉や農大が有るので、それに繋がる生徒の確保など考えてほしい。福祉士を目指せるような学校も良いと思います。
64	50代	男性	本別地区	このアンケート自体がわかりづらい 町議、役場職員を人口に合わせて減少するべき
65	50代	女性	本別地区	何でも行政に頼るばかりではなく、町民一人一人が自分事として考え、行動し、助け合いながら、より良い町づくりができたと思います。批判する事ばかりでは、前に進んでいけないと思います。
66	50代	男性	本別地区	とにかく無駄なことにお金を使わない方がいいと思います

No	年代	性別	地域	提言等内容
67	50代	女性	本別地区	よく温泉がないか？近場の温泉どこにありますか等の質問をされました。グランドホテルのところ何とかなりませんか？あと、本別公園のキャンパーのマナーが悪い方々の割合が多すぎます。盗電しょっちゅうだし... シャワールームとは別にドライヤールームかシャワールームへの有料ドライヤーを設置してみてもどうでしょうか？人が来てくれるのは大事だしうれしいけど、ちゃんとマナーを守っているキャンパーさんもいるのでよろしく願いいたします。若い方が働くところが少なすぎます。北糖や明乳の撤退もその不安要素につながっています。たとえば半導体とかの工場(水がきれいじゃないといけないみたいです!!)とかの設置できませんか？ただ、自然環境は今くらいがいいです!!元気くんはVチューバー(バーチャルユーチューバー)とかしてたりしますか？いろんなアプローチで本別の良さを伝えてみてください。本別は北海道のヘソのやや南だしアクセスも割といいかと思います。本別町は住むには心地のいいところですよ。もっともっと若い子が住めるようにしてほしいです!!そうすりゃ出会いなんてたくさんできるっしょ!!
68	50代	男性	本別地区	観光振興(キャンプ、スポーツ、体験型施設など)の基盤を整備し、まずは本別町に人を呼びこみ知ってもらい、その次に町に滞在し、移住先として選んでもらえる仕組み作りが必要。それと並行して現在の地球温暖化を見据えて、今後の気候変動を考慮し本別町の優位な部分をアピールして企業誘致を更に進める。まずは本別町を知ってもらい、足を運んでもらい、町を実感してもらう機会がとても重要であり、そのためにも官民一体でおもてなしの精神で、町外の方々と接してもらうことも大事だと考える。
69	50代	女性	本別地区	若い子達(特に中高生)が授業で取り組んだ内容を聞いてみるのも有りかなと思います。大人では思いつかない様な面白いアイデアが沢山あります。これからのまちづくりに良いヒントがある気がします。
70	50代	男性	本別地区	若い人に魅力ある街づくり 住む場所の確保(家賃が高い)
71	50代	男性	本別地区	新しい産業の誘致。IT 企業やスタートアップを呼び込むための税制優遇やインフラ整備。観光業の強化では文化財や自然を活かした観光プランを開発、ローカルイベントを通じた集客。近隣自治体との協力は重要。共同イベントや相互のインフラ利用の推進。まだまだ書き足りませんがこれらの取り組みを総合的に進めることで、町の魅力と住みやすさを向上させ、衰退を防ぐことが可能になると思います。とても大変だと思いますが、頑張ってください!
72	50代	女性	本別地区	人口が益々減って行くと思う。 子ども達も高校までは地元に残っても、大学や専門学校へ出て、地元で職がなく帰って来れない。それも仕方ないことです。 お祭りなど楽しみがあると遊びに来れる街、帰りたい街になると思う。キャンプ場や公園など他の町民に楽しいところだよと勧めている。 公園の御所などにうどんなど食事ができるといいなと聞いた。 浮舟のように美味しい店に跡継ぎがいらないのが残念
73	50代	男性	本別地区	町の魅力を伸ばせるような産業や事業の育成など、何か特色を持った街づくりに取り組んでいただきたいです。
74	50代	女性	本別地区	人口減少に伴う衰退は避けられないことと思うので、中途半端な施策は無駄にお金を費やすだけと思える。本当に何が必要かわかり将来を見据えた対策を構築すべき。
75	50代	女性	美里別地区	他の町に比べると道の駅が入りづらい氏、場所も分かりづらい。ローソンの辺りに道の駅があると町に入っすぐ目につく場所にあることによって、高速出口から近いし他の町の方が、立ち寄りやすくなるし話題性もあると思う。しかも、あの場所は浦幌インターチェンジからも繋がる道であって、大型車もかなり通る交差点なので、大型の駐車場があるといいのに、っていつも思う。

No	年代	性別	地域	提言等内容
76	50代	女性	仙美里地区	町外から人が集まる魅力的な町になってほしい。その一つとして、快適な温泉施設があれば良いと思います。
77	50代	女性	本別地区	町内に発信力のあるインフルエンサーがいたら、特に若い世代、意見を聞いたらいいのでは?と思います。
78	50代	女性	本別地区	大きな工場が次々に町から無くなります。 働く場が無くなれば、人口の流出は止められず、いくら高校が存続しても卒業後は町から出ていってしまうと思います。 働ける環境を作って欲しいです。 住宅環境も良いとは言えず、公営住宅は、TVのアンテナから、浴槽や湯沸かし設備、灯油タンクも無いなど、初期費用がかかり過ぎて、敬遠されるのではないのでしょうか。 また、入居の所得制限なども、昨今の賃上げにならない、上限を引き上げて良いのではないかと思います。
79	50代	女性	本別地区	町外から来てもらえるようにアピール。独身や単身者のすまいが古すぎる。みんな池田や足寄に引っ越してしまう。本別にお金を落としてもらうために単身者用の住居確保。メディアをもっと活用して(無理だと思うが)推し活はバカにならない。同じものを同じ場所と思う心理につけこんでみては?アピールしてみては?界限で有名どころの人に紹介してもらう(ユーチューバー・ティックトック・インスタライブ・ツイッター) 新しい住居がなく(あってもエアコンなし、その割に他の町村より家賃が高い)就職されても他町に住んでしまう。また、夜のんびりできる場所が欲しい(カフェやサウナ、温泉など)本が読めてゆっくりできる場所(カフェ併設)がほしいと今年来た方がおっしゃっていました。
80	50代	女性	本別地区	町民の意識を変えない限り町がなんらかの取り組みをしたところで町が良くなるとは思えない。本別町民はわがまますぎる。ごみをそこらに捨てて、逆ギレする人、子どもを放置して、注意すると逆ギレするママ等が多すぎて、この町は怖い。そういう人たちの意識が変わらない限り他の人が何かしてもこの町が良くなるとは思えない。「良くなった!!」と思っているのは一部の人たちのグループだけだと思う。本気で取り組む気があるのなら「町民1,000人にアンケート」じゃなく全町民に聞いたらよいと思う。アンケートやってますよアピールはうんざりです。
81	50代	回答なし	本別地区	働く場がないと若者は生活できない。今までの古い考えは捨てて、ベーシックインカム、同性婚、パートナーシップ性の導入など、他町がやってないことを率先して導入。役場の若い職員がたくさん退職している問題の解決を。パワハラを見逃している管理職の責任。
82	50代	男性	本別地区	役場の職員は、まちづくりを頑張ってくれていると感じます。若い職員の皆さんが、思い切り力を発揮できるような環境が必要だと思います。一部の議員の方を見ていると、新しい取り組みがしづらい雰囲気を作っているように感じられるのが残念です。皆が同じ方向を向いてまちづくりができるの良いですね。
83	50代	女性	本別地区	魅力ある町づくりが必要だと思う。行ってみたいな、住んでみたいなと思う要素がないと人口増は見込めない。来てもらいたいではなく、行きたいな、住んでみたいなと思える本別ならではの魅力をどのように発信していくのか、また、働く場を作っていないと人は集まらないと思います。
84	50代	男性	本別地区	本別霊園付近に高速道路インターチェンジを作ってはどうか? 釧路と北見方面の高速道路の接続は難しいですが、新たにインターチェンジを作ることで、一部一般道を経由しながらもスムーズに釧路と北見の行き来が可能になります。 そのことで、本別、足寄地域が道東の交通の拠点になれるのではないかと考えます。
85	60代	男性	美里別地区	組長、議会、若い人たちが進んで参加できる体制を作る事。守りではなく、攻める行政を望む。今の議会は老人はいらない。すぐやめてくれ!!

No	年代	性別	地域	提言等内容
86	50代	男性	本別地区	老後心配なく過ごせるような体制を作ってほしい
87	60代	女性	美里別地区	家畜糞尿処理、耕種農家との連携、推進
88	50代	女性	本別地区	本別町の豊かな自然を生かし、町外からの移住や子育て世帯が住みよい町づくりにより、人口増につながればと思います。また、行きたくなる病院づくりも人口減につながると思います。若い人たちが活気あると高齢者も楽しみが増えます。町に元気があると人は集まります。この先も住み続けたい本別になることを希望します。
89	50代	女性	本別地区	本別町は空き家がたくさんある。借りたくてもその空き家では管理されていなく住めない。お化け屋敷がいっぱい夜ウォーキングも怖いくらい 本別公園に冬の楽しみが欲しい。ちびっこのソリ遊び場若者のスキー場、年寄りの湯どころ、座敷、軽食、年間通してしようできる御所（今、冬期は使えない） 犬も泊まれたり、散歩ができる公園あるといいなあ～
90	60代	女性	本別地区	空き家、持ち家があるが住んでいない（帯広に移住）環境で外回りは大きな木や雑草が生い茂る状況で近所迷惑だが町の方では何とか対策はならないものでしょうか？町の病院、人件費削減してはどうですか？患者よりパートの人が多い用に思います。正職員の方々がもっと頑張ったら良いと思いますが、いかがでしょうか？
91	60代	女性	本別地区	高校の継続は急がなければならない問題。役場の中で各自が自分の持ち場所での問題点を考えてよりよくすることを真剣にやらなくては！！前回示されていた病院付近の大浴施設と住宅の案は最低だと思う。あんなところまで入浴に行ける人は他町村にもっと充実した施設を求めて車で行くと思う。逆に他町民から人を呼び込むくらいでない駄目。
92	60代	男性	本別地区	合同納骨塚を早期に建設の検討をお願いいたします。高齢化の時代に必要な物と考えます。前記のアンケートにありましたが、特に企業誘致と高齢者の福祉に重点的に取り組むべきである。
93	60代	女性	本別地区	公用車入札に関し不審感を抱きました。水に関して、浄水器を付いたり、お店から購入している方が多い事。行政はどの様に感じていますか？数値的に安全基準に達していない事に満足している状況でしょうか？
94	60代	男性	本別地区	様々な会議があまりにも固定化された。一部の人たちが協議したもので全体のものになっていない。今後は特に生活が苦しい人たちの立場になった教え方を希望します。
95	60代	女性	本別地区	低所得者、子育て家庭ばかり支援されて、中途半端な世代は町から恩恵（支援）がないと思う。
96	60代	男性	回答なし	別に何もできないのでは、小さくなることへの覚悟。町村合併等では、身の丈にあった暮らしとサービス
97	60代	男性	本別地区	本別高校の維持存続はもう遅いって。足寄の方が良い。外国籍の方の移住・定住支援は反対。もはや手遅れのように思います。ゲンキッテンなどの施設を作らず、道No.1の道の駅を。高速、国道からアクセスできる形で造るべきだったのでは無いでしょうか。土幌上土幌音更はやりました。あと、本別高校のサポートは完全に遅きに失ってしまった。
98	60代	女性	本別地区	まちづくりの施策にあたり、発想は良いが、詰めが甘く、延期になったり、二転三転が多く感じられます。理想ではなく、現実をモットーに進めてほしいと思います。
99	60代	女性	本別地区	水を何とかしてほしい。本別の水悪すぎます。真剣に考えてください。温泉を作るなど町を活性化に取組むべきとおもいます。
100	60代	女性	仙美里地区	やっと合同墓地について手をつけてくれたと思います。ずーっと5-6年前から合同の墓がほしいと思っていました。実家の母は別の市の合同墓地に…。自分の家のものは、寺の永代供養に、〇〇〇万円払ってお願いをしました。町で管理をしてくれたら…と思いました。
101	60代	男性	勇足地区	基幹産業が潤わなければ周辺産業も衰退する

No	年代	性別	地域	提言等内容
102	60代	男性	本別地区	良いまちづくりのためには、行政、JA、商工業者、そして町民が連携することが重要です。お互いを尊重し、助け合う姿勢を持つことで、地域全体の発展が可能になります。 例えば、「地域の農産物ブランド化と販売促進」であれば、 ・ 行政の役割: ブランド化のための支援や補助金の提供、広報活動。 ・ JAの役割: 農産物の品質管理、販路拡大、流通サポート。 ・ 商工業者の役割: 地域産品を活用した加工品の開発、店舗での販売やPR。 ・ 町民の役割: 地元産品の利用促進、口コミでの情報発信。 「観光資源の活用とイベント開催」 ・ 行政: 観光地整備、イベント開催の企画や運営支援。 ・ 商工業者: 地域特産品やサービスを提供し、観光客を迎える。 ・ JA: 農業体験プログラムや特産品フェアの実施。 ・ 町民: ボランティアや参加者としてイベントを盛り上げる。 「災害対策と地域防災」 ・ 行政: 防災マップの作成や避難訓練の実施。 ・ JA: 農業施設や作物への被害対策、農家への支援。 ・ 商工業者: 必需品の供給や避難場所の提供。 ・ 町民: 自助・共助の精神で備えるとともに、地域の防災活動に参加。 「子育て支援と教育環境の充実」 ・ 行政: こども園や学校の設備改善、教育プログラムの充実。 ・ 商工業者: 子ども向けのイベントや職場体験の提供。 ・ JA: 地域の食材を活用した食育活動。 ・ 町民: PTA活動や地域ぐるみでの子育て支援。 このように、全ての関係者がそれぞれの強みを活かして協力することで、町全体の発展や住みやすさ向上に繋がります。 今、太陽の丘に、町民も利用可能な温浴施設の整備が検討されています。なぜ、場所を太陽の丘にするのか、高齢者施設に隣接する必要があるのか、どれだけの方が利用するのか、中心市街地に整備する方が利便性が良いと思います。丘には温泉があるのは承知しています。湯量は、温度は足りていますか？丘に整備した場合、足の確保が必要になります。休日に夜間にバスを運行するのですか。 最初から丘に整備すると決めるのではなく、JA、商工業者、そして町民みんなで考えてから決めなければ、町全体の思いではありません。 また、本別公園へのオートキャンプ場の整備です。誰のための施設ですか？採算は取れるのですか？現在の本別公園全体の管理との整合性は出来ていますか？ 芽室の嵐山が負債で閉鎖となりました。一度、立ち止まり、再考したのが、モンベルを核とした構想です。本別とは、立地条件も違いますが、しっかり考えなければ、赤字の温床です。JA、商工業者、そして町民で白紙から考え計画案を作らなければいけません。役場だけの案で進めるのは危険です。 さらに、本別高校への支援です。本別町から高校が無くなることに喜ぶ人はいません。が、この間、何十年もの間、支援を続けてきました。 本別高校の教育を考える会の団体で進めてますが、実際は教育委員会主体で進めており、これも組織全体で計画案を構築しなければ本当の支援は出来ません。何十年も続けた結果が学年、1クラス、全体で90人弱の高校になってしまいました。 良いまちづくりのためには、行政、JA、商工業者、そして町民が連携することが重要です。お互いを尊重し、助け合う姿勢を持つことで、地域全体の発展が可能になります。 ぜひ、町民みんなが仲良くしたいです。
103	60代	女性	勇足地区	DV 虐待を受けてる人を保護するところがあればいいと思う

No	年代	性別	地域	提言等内容
104	60代	女性	本別地区	せっかく道東のヘソなのだからコストコとか誘致すればいいと思う
105	60代	男性	本別地区	温泉施設を含め町民の憩いの場を作ってほしい 人口減少はやむを得ないが、将来に向け水道等の生活インフラの整備を確実にやってほしい
106	60代	男性	本別地区	高齢化が進みますので若い方が本町に来れる環境づくり 企業誘致
107	60代	男性	仙美里地区	国内最大の豆工場、大豆の飼料利用 釧路市との連携
108	60代	女性	本別地区	若い人が働く場所と、安心して子育てできる環境が整うことを望んでいます。
109	60代	女性	勇足地区	樹木葬による永代供養のできる場所ができれば良いかと思います
110	60代	男性	本別地区	職員の資質向上を強く望みます
111	60代	男性	本別地区	人口減少は止められないと思います。減少率をゆるくする対策が必要だと思います。移住定住を推進していくことは必要ですが、本別町を離れたが戻ってきたいと思っている方もいる方もいると思います。Uターンを進めるには、職場が必要です。何か新しい働く場所を創出してほしい
112	60代	男性	仙美里地区	人口増加無し。少ない人口で町を盛り上げていければよし
113	60代	男性	本別地区	他の町村みたく特産品を考えてみては豆の町でもない。人を集める町に町職員が多すぎる。悪いことをしても何も処分はない。何もしない人が多い。パソコンを使用したり居眠りをしている人が多い。休みが多すぎる。
114	60代	女性	本別地区	沢山の雇用が可能な企業、店があるといいと思う。ボランティアが出来る窓口があるといいと思う。
115	60代	男性	本別地区	福祉のまちに対する教育、学生に対し職業に関する教育をするインターンしてもらう（介護福祉士）若い世代がここに住みよい町づくり。まず役場職員（20,30歳代）に提言してみると良い。この世代が元気に楽しく過ごせるように望みます
116	60代	男性	本別地区	本別・足寄・池田の合併 SNS 利用による世界への発信
117	70代以上	女性	本別地区	町外からの移住希望者の支援充実。南3丁目、旧営林署跡地にイチゴ農園が令和8年に完成するとのこと。大変良幸です。人口増にもなります。
118	70代以上	女性	本別地区	2月にする豆まき、大切な大豆で遊ぶのはやめてほしい！他の町からの苦言をよく耳にする。温泉のある宿が必要！来客が来ても温泉がない！宿がない！のは人を呼べない
119	70代以上	女性	本別地区	50代60代の社会活動が消極的に見えます。
120	70代以上	女性	本別地区	空き地の雑草が気になります
121	70代以上	女性	本別地区	表裏になっており1～36までが一覧できず非常に回答に困ります。用紙を節約したつもりかもしれませんが、回答する側の身になってアンケートを作ってほしかったです。Q9を一面にしてQ7,8を移動すればよいだけです。更に回答欄とのスペースが空きすぎているのも困りました。
122	70代以上	女性	本別地区	買い物バス（町外も含む）
123	70代以上	女性	仙美里地区	後継者のいない事業の後継問題
124	70代以上	男性	仙美里地区	健全財政でなければ「あーせい、こうせい」は成り立たないともう。足寄町の放牧酪農の検証を行い本別町での可能性を探るか？教育は重点事項と思う。
125	70代以上	男性	勇足地区	高齢者の病院への交通手段。特に農村地域の方々が利用しやすい方法を考えていただきたい。企業誘致も必要だが町民が多く関われる事、固定資産の免除などしない
126	70代以上	男性	本別地区	高齢になり心配なのは亡くなった時に、どこに墓をとということです、子どもに負担をかけたくないので合同墓が…と考えています。現在、本別にはないので早急に出来たらと思っています。一番にやってほしいのは合同墓の建設です。
127	70代以上	女性	本別地区	耳鼻科を月1でも良いので科を増やしてほしい

No	年代	性別	地域	提言等内容
128	70 代以上	男性	本別地区	1. 小中学校の統合。勇足住民の抵抗はあると思うが、仙美里も統合した事もあり、本別町は小中学校を 1 校にする。 2. 老朽化している役場、公民館等の建て替えをする。 3. 「町」と「農協」が連携し特徴ある農産物の開発が必要。「豆のまち」を言っているが十勝は殆どの町村は豆作りである。気候変動に伴い作れる作物も変動している。芽室では落花生、他の町村でもサツマイモ等作付けし始めている。移住者を増やすためにもやれることを検討してはどうか？ 4. 農大も利用すべきである。道の取組みかもしれないが、町としても道と連携し農家後継者だけでなく、農家を経験したい人も入学させ、農業の楽しさ等を教え、本別町内に住みつけてもらう。 5. 町から離れていく若者が U ターンしてもらえぬ取り組みも必要。現に農家の女性が町内を離れ、現地で結婚し、農家をしたことのない旦那を連れて帰り営農（所得が多く自分は社長）している。このためには助成が必要。 6. 空き家対策は行っていると思うが、中心部の空き家、行政関係（道、町）の空き家を整理する。向陽町での町公営住宅2棟は整理された。
129	70 代以上	男性	本別地区	他の市町村のように合同墓があればよい。人口減少対策が最重要点
130	70 代以上	男性	本別地区	町営の温泉施設。老人にやさしく若者が働きやすい本別町にしていくこと
131	70 代以上	女性	本別地区	巡回バスを止めて、ワゴン車でもっと利便性を良くしてほしい。町外れの団地に住むものには市街地は遠すぎる。足の悪い年寄りの事も、もっと良く考えてください。
132	70 代以上	女性	本別地区	町内の郊外の交差点の車道と歩道の段差の高いところが各所にあり特に、夜遅く歩くときは怖い思いをします。歩道がない所、または極端に狭い箇所と普通に歩くにも危険な箇所が見受けられます。改善を望みます。高齢化社会に伴い、大きな食品スーパーが1件の本別町では買い物難民が今後増えると思います。買い物、病院、街中での用事足しにと車のない人達への移動手段を充実してほしいと思います。
133	70 代以上	女性	本別地区	これだけ人口が減って空き家があるということは町にお金が入らない。今後大きな建物はなくても良い、道路のくぼみを直したり花を植えたりして楽しむのが良い。元気な楽しい奥様がいて、この奥さんに声をかけてもらったと何人もの喜ぶ人がいる。お金がないのだから、やさしく、心親、仲良くこれでいいと思う。農協が無くなってよくわかった。地元を大事にするため本で買うのをやめた。病院も大分良くなって来たので厚生病院から町立へ来ることにした。体育館前に見取り図の看板がある。町外から来た人にとっても親切だ。
134	70 代以上	男性	本別地区	店舗など北地区にも作ってみてはいかがか？
135	70 代以上	男性	勇足地区	どの様なまちづくりをしているのか知らないので何もない
136	70 代以上	男性	本別地区	農福の連携!うきうき未来らぼとの協力を強化する。地場産品の開発と販売力強化。専門会議の組織づくりではなく、全町民が参加できる会議組織を作ることが重点課題!アイデアキラーを無くすこと!時代に合ったまちづくりが若者定着のカギになる。
137	70 代以上	男性	本別地区	人口減、少子化、高齢化は 10 数年前から予測していたもので、過去からの問題であったのにこれといった対策を行ってこなかったと感じています。人口減が緩やかになるような対策が必要です。できるだけ早くです。お金のかけ方ですが、観光関係ではなく町内の企業・町民に向けてください。人口減対策は行っても成果が出ないものもあります。たくさんの意見を取り入れ、急ぐ必要があります。本別町が人口減・少子化・高齢化対策にどう取り組んでいるか多く発信してください。
138	70 代以上	女性	仙美里地区	ヘルパー要員の推進と賃金の増を要請します。ヘルパーの大変な仕事であることに力をいただきたいと思います。
139	70 代以上	女性	本別地区	防災グッズの提供があるといいです。

No	年代	性別	地域	提言等内容
140	70 代以上	回答なし	本別地区	服(下着)毎日毎日着たくて元気が出る服、パジャマ、可愛い雑貨屋さん、見たらわくわくする物、夢の話許してくださいね!(喫茶店)モーニング、トースト、たまご、コーヒーまた飲み物、あったらいいな...
141	70 代以上	女性	本別地区	本別公園のキャンプ場では年々他町村から大勢の方で来町されて楽しまれてはいますが、使用料の検討をされたら良いように思います。
142	70 代以上	男性	本別地区	本別の人口を増やす。高校中学校を変える。福祉をかけた町なのにあまり老人に優しくない。大企業を本別町に?長く本別町に北糖、明乳がなくなる今、ある人の話で本別町の水道水は全国ワースト 3 に入ると言われていますが?町としてどう考えていますか?
143	70 代以上	女性	本別地区	役場に両親が働くのうれしい
144	70 代以上	男性	本別地区	老人ホームに入るなら本別に行きたいと思う施設を作ってほしい。特に職員が親切で思いやりの人を集める。病院に入るのは本別町立病院を望むような(親切、思いやりのある職員を)
145	70 代以上	女性	本別地区	老人ホームを無くし元気な老人は受け入れる住宅を作って体が悪くなった人はどこへ?他の町へ行けか?福祉の町なのに福祉はどこへ行ってしまったのか?年配の人はこれからどこで住めばいいのか?老人になると何も受ける事ができない?
146	70 代以上	女性	本別地区	若い人も町内では働く会社等も無く町外に出て行く人がほとんど。北糖もなくなり、明乳もなくなるようですが、今はネット社会。もっと企業誘致をするべきだと思う。高速道路も本別は釧路空港・帯広空港どちらも 1 時間ほどで繋がっている場所にあるので、これを利用できないものかと思う
147	70 代以上	女性	本別地区	私個人、一人暮らしの老人が一番困ることは買い物病院などの行き帰りの交通の不便さ、行きは病院バスに乗れても帰りはほとんどタクシーを使わなければ帰ることが出来ない交通費がかかりすぎる。
148	70 代以上	女性	本別地区	「自助」「共助」「公助」が大切です。
149	70 代以上	男性	本別地区	私は詳しい内容はよくわからないですが、地域おこし協力隊が本別に何人も入っていますが、3 年間で経過した後のケアがまったくできていないように思います。せっかく本別に来てくれた優れた若い人材をただ手放しているように思うのですが。行政で何とかできないものですか?
150	70 代以上	男性	本別地区	若者が流出しないように、役場の新採用職員に本別高校卒業卒を設けてみてはどうか。 社会教育施設を民間に委託(オカモト等)してはどうか。
151	70 代以上	男性	本別地区	農家の後継者問題・若い人の働ける場所を設ける。老後の安心な町づくり。車道・歩道のきれい、段差の解消
152	70 代以上	男性	本別地区	1 位から 5 位までの選択では少なすぎる
153	70 代以上	男性	本別地区	まともな企業誘致なども真剣に取り組み働く場の確保、町外からの移住者の支援に尽力を尽くして町の発展を願います
154	70 代以上	女性	本別地区	交通の便を早くお願いします 本別町にもう少しバスの運行、他県ではコミュニティバスまたは乗り合いバスがありますけど!町立病院のバス減ったもっとあっちこっち走って足になってください
155	70 代以上	女性	本別地区	高齢者が移住、若者に技術を伝える場所か、やる気になる定住施設があったら良いかな～ 高齢者になると出来る事なら、我家で暮らしたいと思います。シェアでも良いかな。本別で暮らしたいですよ。
156	70 代以上	女性	本別地区	産業(企業)の誘致と、観光の強化が必要と思います。また、第 6 次産業の強化により、本別産農産物の価値を高めていくことが大事かと思います
157	70 代以上	男性	本別地区	道の駅の駐車場にいらん物がある、広くする事、左右のいずれからでも入る事が出来るようにするか、一方通行にするか、これ大事です!
158	70 代以上	男性	本別地区	人口減の歯止めはかなり難しい問題なので若者が活動し易い行政からの支援や失敗を恐れない行政の取り組み

No	年代	性別	地域	提言等内容
159	70代以上	男性	本別地区	本別国保病院の充実。①厳しい人口減社会に備えたまちづくりを!人口減社会はどんな姿(人口 6,000 人→3,000 人)令和22年・町財政(中期財政推計(税込・交付税等の見直し)・人口減に連動した行政需要の把握・人口減社会に備えた行政コストの削減(財政試算と連動)・町民・職員の総力で未来を見据えた地方創生事業の推進(今後10年が重要)②大規模災害に備えた安心・安全のまちづくり・町ハザードマップでは～土砂災害警戒区域の指定が多い、河川氾濫による浸水区域は。仙美里から勇足まで浸水区域が広く、土砂災害と浸水が重なると大規模な災害が発生する。・特に浸水被害では、施設系避難所の多くが利用不能となり、介護施設の入所者や地域の要援護高齢者の避難施設が不足し、発生時の混乱が予想される。このことから、高齢者等の避難所の整備と避難訓練等が急がれる。・大規模災害時の指揮。拠点センターとして「消防庁舎の改築」災害ボランティアセンターの受入れ体制の充実が望まれる」③独居高齢者の支援体制の充実・国内で、一人暮らしで、65歳以上の独居高齢世帯の割合は増え続け 2050 年には、高齢世帯のほぼ半数に達することが、国立社会保障・人口問題研究所が公表した。高齢者の住み慣れた地域での生活ニーズは高く、介護や見守りに加え元気な人でも病気や事故、災害時には支援が必要となる高齢者が増加してくる。一人暮らしの増加は家族の支え合いを前提にしてきた社会に改革を迫ることになり、「一人の不幸も見逃さない」を目標に、本別町では「在宅福祉ネットワーク(自治会)」や民生委員、困りごと相談窓口として安心サポートセンター(社協)等が活躍している。一人暮らしの高齢者を孤立させないためには、向こう三軒両隣の見守り、声掛けは不可欠であれ、地域で地域福祉活動を展開している自治会・ネットワーク・民生委員等が連携し、地域の高齢者の困りごと相談に伴走していくことが求められている。専門職(社会福祉士)を配置し、活躍中の安心サポートセンター(社協)が持つ、幅のある機能・資源を活用して、地域の独居高齢者の困りごと相談に家族のように寄り添い、本別ならではの伴走型の地域福祉を構築してほしい。
160	70代以上	男性	仙美里地区	商店街の活性化、舗装道路の亀裂修理
161	70代以上	女性	本別地区	全国の過疎化対策の成功例の情報を集め、参考にして独自の対策を考える
162	70代以上	男性	本別地区	単身者のための住宅支援
163	70代以上	男性	勇足地区	道立農大の農業者の利便性向上
164	70代以上	女性	本別地区	人口減少のこともあるが、病院の方も町や議員も考えたことあるのか?話をする機会を設けているのか?医療のことも考えないと駄目だ!!頼れる医者がいないと駄目です 町民が考える前に町長や管理職や町議等、頭のいい奴いるのだから率先に考えなければ駄目だ。それから町民にアンケートを出せ
165	70代以上	女性	本別地区	福祉のまち本別なのでお年寄りにやさしいまちにしてほしい
166	70代以上	男性	本別地区	本別町が光輝くまちづくりのための発想・アイデアが全く感じられない
167	70代以上	女性	本別地区	本別町に近い将来、共同墓ができることを願っています。
168	70代以上	女性	本別地区	本別町に住みたくなるような、福祉、教育、若者の仕事があるそんな町
169	70代以上	男性	本別地区	本別町は「健康スポーツ推進の町」を宣告され、青少年が各種スポーツ大会で活躍されてた時代がありました。とてもスポーツが盛んな町でとても活気のある町だと思いました。1万人皆がスポーツを目指してのキャッチフレーズはどこえやらに?淋しいですね。子どもたちがスポーツに打ち込む姿がなつかしいです。
170	回答なし	回答なし	回答なし	他町と1つでできる効果の見込めるものは、工場、病院、学校、消防、警察、役場、商店等(足寄、陸別、本別)3町合併するくらいの方法で出来ることから取組みを進めても良いのでは?早急に進めてほしいのは、本別グランドホテルの温泉 or 土幌プラザ(緑風荘)並みの風呂に、サウナ付きで作ってほしい。

No	年代	性別	地域	提言等内容
171	70 代以上	女性	本別地区	老人施設・温泉施設等はどうなったのか？
172	回答なし	回答なし	回答なし	本別公園、インターチェンジ等を利用した観光で町外からの人の流れを本町に呼び込み、活性化につなげる

※内容については、回答のとおり、掲載しています。

資 料 編

1. 中高生アンケート結果
2. 前期計画策定時調査と今回の調査結果の比較について
3. 前期計画策定時に定めた「評価指標」について

Ⅰ. 中高生アンケート調査 結果報告書

※ 調査の概要

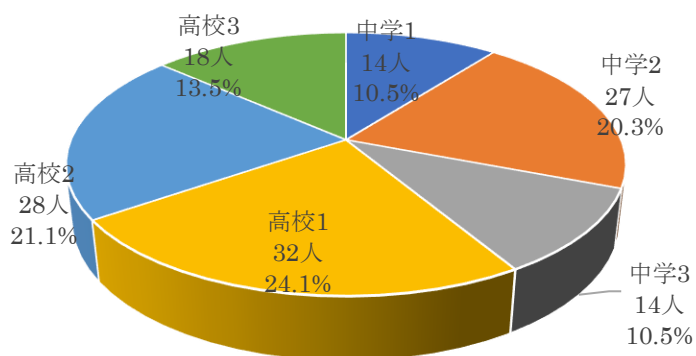
このアンケート調査は、「後期基本計画（計画期間：令和 8 年度～令和 12 年度）」の策定にあたって、本町がこれまでに取り組んできた施策に対する満足度や、今後、より充実を図るべき取り組みなどについて、中学生・高校生の皆さまから幅広くご意見をうかがい、後期基本計画に反映させていただくことを目的に実施しました。

アンケート調査の実施概要は、次のとおりです。

	調査時期	対象	回収	回収率
本別中学校 1 年生～3 年生	令和6年12月1日 ～ 令和6年12月15日	96人	39人	40.6%
勇足中学校 1 年生～3 年生		17人	16人	94.1%
本別高等学校 1 年生～3 年生		84人	78人	92.9%
計		197人	133人	67.5%

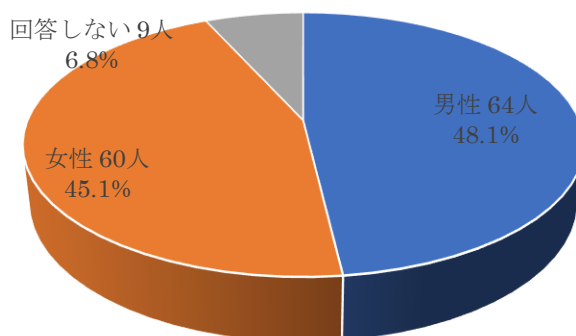
※ 設問調査結果

Q1 年代をお答えください



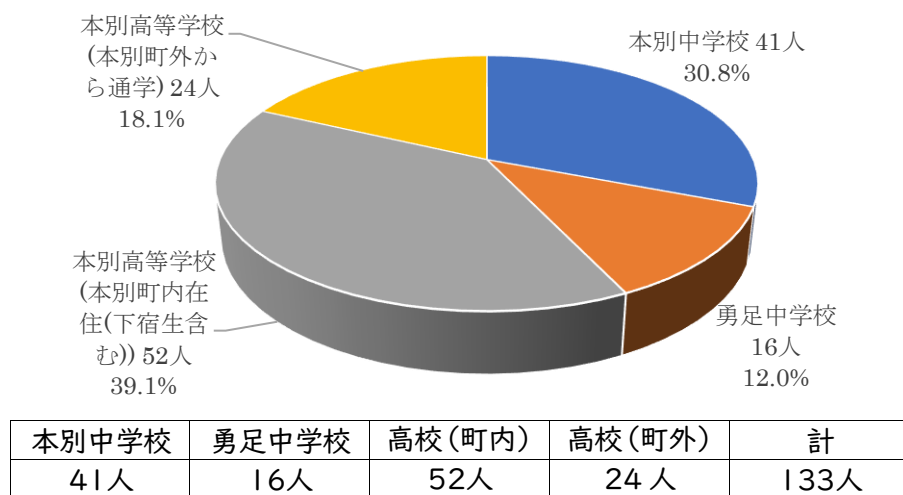
中学 1	中学 2	中学 3	高校 1	高校 2	高校 3	計
14人	27人	14人	32人	28人	18人	133人

Q2 性別をお答えください

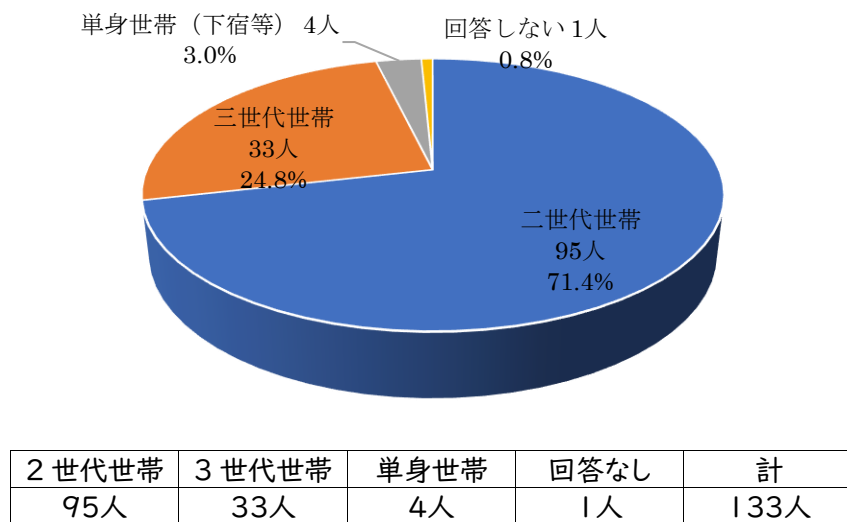


男性	女性	回答なし	計
64人	60人	9人	133人

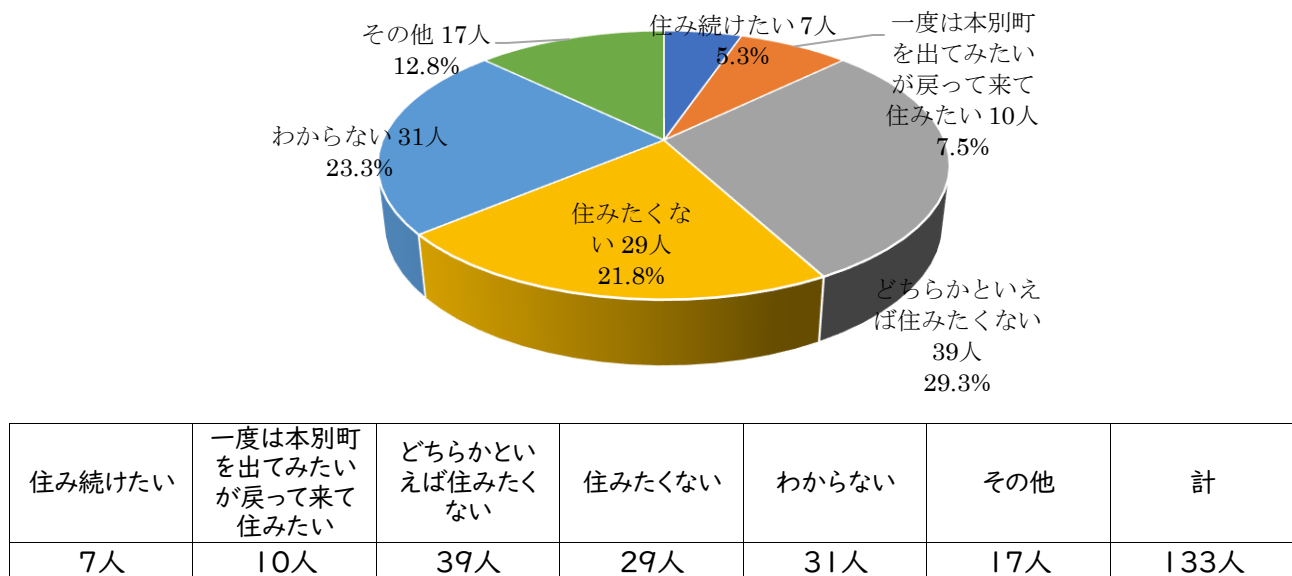
Q3 お住まいの地域をお答えください



Q4 あなたの家族構成をお答えください



Q5 今後も本別町に住み続けたいと思いますか



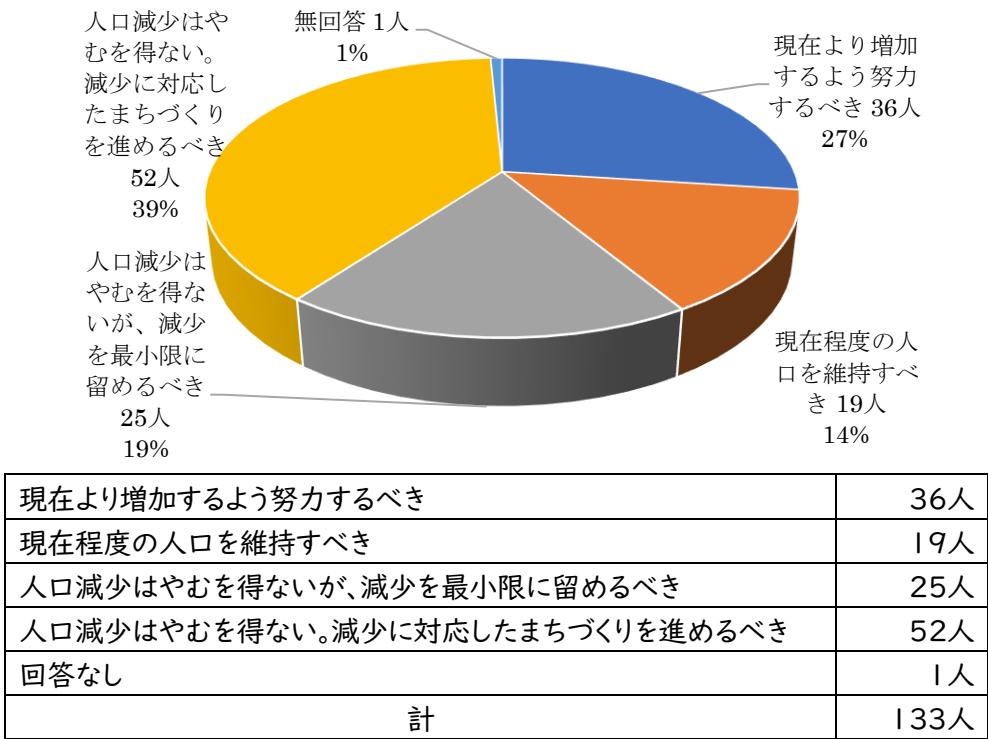
区分	主な意見
住み続けたい	● みんないい人だから ● 自然がたくさんあるから ● 酪農家で継ぎたいと考えているから ● 将来本別で働きたいから ● 本別町は自然が美しい町であるため、その景観をずっと保全したいから
一度は本別町を出てみたいが戻って来て住みたい	● 自分のしたいことを町外でしてから、小さくてもいいところがたくさんある本別町のために何かしたいと思ったから ● 一度は出てみることで視野が広がるから。本別に戻ったら他で経験したことを活かしたいと思ってるからです。 ● 一度町から離れてどのような生活になるかを知りたいからです。
どちらかといえば住みたくない	● いろいろと不便だと感じる時が多いため。 ● 店や町の高齢化などで遊ぶ場所も少なくかつお金を稼げる店などがあまり多くない ● 大きい病院や充実した交通網があると便利だし、職にもつきやすいから。でもお祭りは好き。 ● 人口が少なくお店などが少なくて本別町でどんな仕事に就けば良いかわからないから ● 十分な医療のサービスを受けられる環境が整っていないから。・交通手段が少なく、限られているため不便だから。・車を使わないと買い物が難しいから。
住みたくない	● 自分の仕事したいところがない ● 将来就職したりする時に選択肢がこの町で就職するとしたら選択肢が少なそうだから ● 将来就く職業の幅も狭いし、自分の就いてみたい職業がそもそもないから。 ● 本別田舎だし、これからもっと衰退していくだろうし、少子高齢化が進んで高齢者ばかりになって町政も高齢者寄りになって若者に優しくなくなるだろうし、遊ぶ場所ないし、本別に住むぐらいならもっと別の場所に行った方が買い物とかもしやすいし大きい病院もあるから便利だと思うし、アットホームで優しい街を売りにしてる感じが嫌いだから。 ● 田舎は不便で住みにくいから
わからない・その他	● どんな職業に就きたいかまだ決めてないから ● 将来何になりたいか決まってないから ● 進路が確実に決まっていないから ● 将来の仕事次第なのでまだ何とも言えないですが、町のお店が少なくなってきたので戻ってきたいとは今のところあまり思っていないです。 ● 進学のため本別町から出ていくが、また戻って住みたいと思うか分からないから ● 将来就職するところがまだ明確に決まっていないから。都市部にも地方にもそれぞれいい点、悪い点があるためまだ決めれていない ● 将来どこに住むか分からないから。 ● 将来、どんな職業につくかによって住む場所も変わると思ったから ● 将来、就く職業が決定していないから ● どこで働くかわからない

Q6 本別町についてどのように思っていますか

	とてもそう思う	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	全くそう思わない
	肯定的			否定的		
1 自然環境に恵まれている	72	46	12	2	0	0
2 おいしい食べ物がたくさんある	39	46	35	10	1	1
3 事故や犯罪が少なく安心して暮らせる	44	55	25	7	0	1
4 子どもが元気にいきいきと過ごせる	34	47	41	8	1	1
5 文化やスポーツに親しむことができる	37	46	34	13	1	1
6 祭りなどのイベントが多く活気がある	63	34	25	9	0	1
7 道東の交通の要衝・拠点である	18	32	41	23	11	7
8 町民の行政参加が進んでいる	13	37	47	25	8	2
9 人が優しく協力的である	41	49	32	7	3	0
10 総体的に本別町が好きである	30	38	44	12	4	4
11 老後の暮らしが安心である	16	31	34	33	9	9
12 医療や福祉サービスが充実している	23	37	44	18	7	3
13 災害が少なく、気候がおだやかである	36	49	39	7	0	1
14 子育て教育環境が良い	26	38	47	15	2	4
15 本別町役場は信頼できる	18	46	49	12	2	5

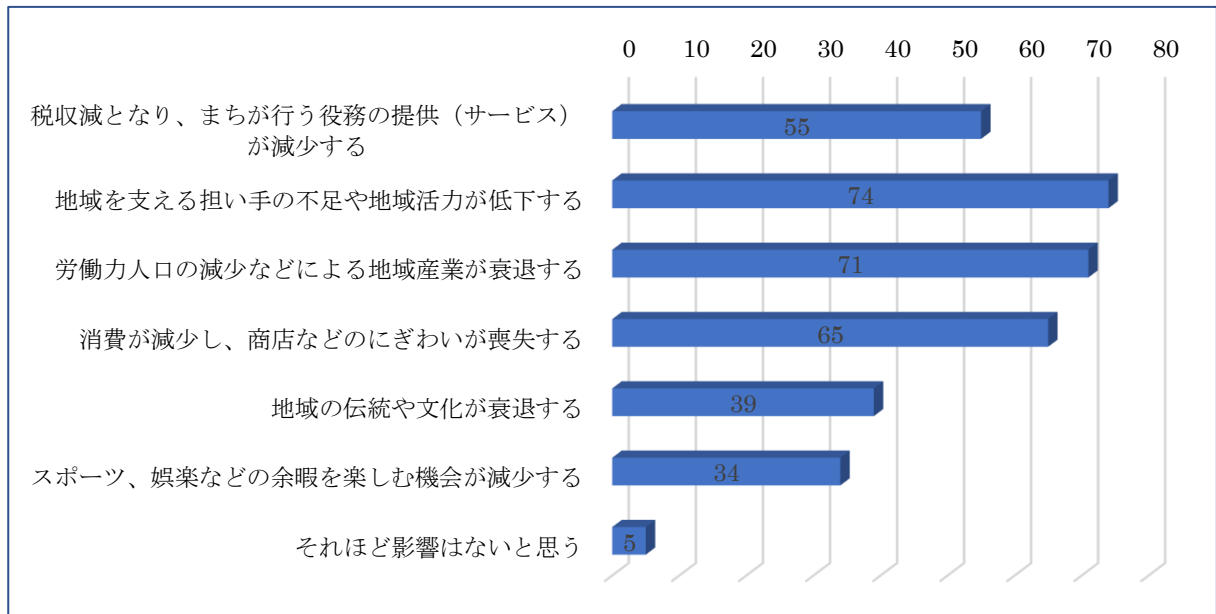
- 15項目に対し、全ての項目において、肯定的（6割超）な思いであります。
- 「自然環境に恵まれている」については、「とてもそう思う・そう思う・どちらかといえばそう思う」の肯定的な方が（98.5%）最も高い回答となっています。
- 次に「事故や犯罪が少なく安心して暮らせる」について、「とてもそう思う・そう思う・どちらかといえばそう思う」の肯定的な方が（91.7%）、続いて、「災害が少なく、気候がおだやかである」について、「とてもそう思う・そう思う・どちらかといえばそう思う」の肯定的な方が（87.7%）となっています。
- 全ての項目におい肯定的（6割超）ではありますが、次の3項目においては、否定的な回答もあります。
「老後の暮らしが安心である」については、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない・全くそう思わない」を合わせた否定的な方が（38.6%）最も高い回答となっています。
次に「道東の交通の要衝・拠点である」について、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない・全くそう思わない」を合わせた否定的な方が（31.1%）、続いて、「町民の行政参加が進んでいる」について、「どちらかといえばそう思わない・そう思わない・全くそう思わない」を合わせた否定的な方が（26.5%）となっています。

Q7 本別町の人口が減少していくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください



※ 本別町の人口が減少していくことについて、「人口減少はやむを得ない。減少に対応したまちづくりを進めるべき」(39.1%)が最も高いものの「現在より増加するよう努力すべき」(27.1%)が高い割合となっています。

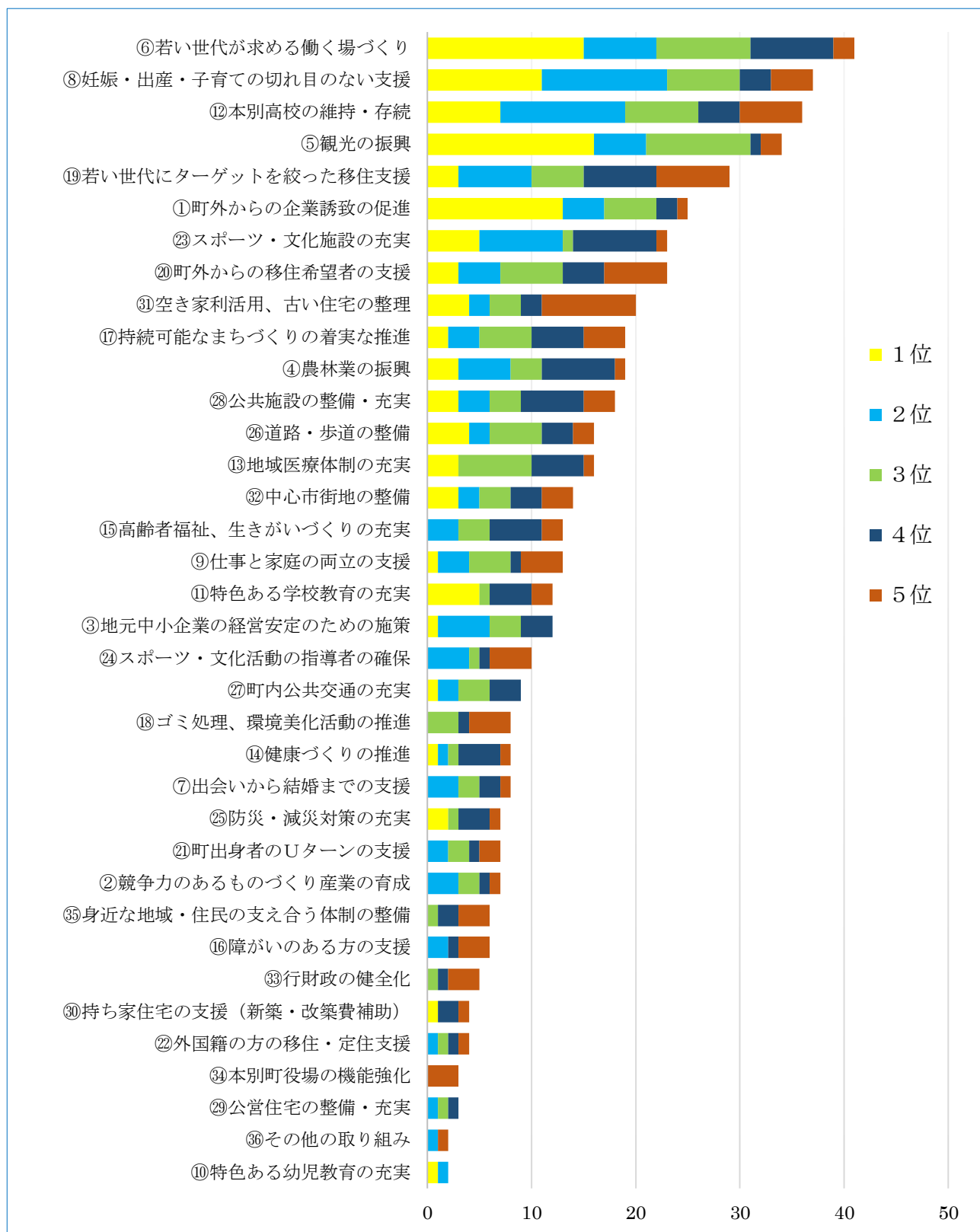
Q8 本別町の人口減少が進行していった場合に生じられると思われる社会影響について、大きく変わると思われるもの及び不安に感じることを、次のうちから〔3つ以内〕を選んでください



税収減となり、まちが行う役務の提供（サービス）が減少する	55件
地域を支える担い手の不足や地域活力が低下する	74件
労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する	71件
消費が減少し、商店などのにぎわいが喪失する	65件
地域の伝統や文化が衰退する	39件
スポーツ、娯楽などの余暇を楽しむ機会が減少する	34件
それほど影響はないと思う	5件

- ※ 本別町の人口減少が進行していった場合に生じられる社会影響について、「地域を支える担い手の不足や地域活力が低下する」（74件）が最も高く、「労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する」（71件）、「消費が減少し、商店などのにぎわいが喪失する」（65件）、「税収減となり、まちが行う役務の提供（サービス）が減少する」（55件）と選択しており、多くの方が人口減少の進行に伴う、社会影響について、不安に感じることを、人口減少による社会影響について、不安を感じています。
- ※ 本結果は、大人の回答と同様の回答となっています。

Q9 あなたは、今後の本別町がどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。次の中から優先順位の高い順に1位から5位まで選んでください（回答数 中学生 55件、高校生 78件 計 133件）



※ グラフは、1位から5位に選択された多い順に標記しています

※ 中高生アンケート単独の集計結果の特徴として、上位に「⑧妊娠・出産子育ての切れ目のない支援」、「⑫本別高校の維持・存続」、「②③スポーツ・文化施設の充実」など、若い方の想いが見受けられます。また、1位を最も多く選択したのが「⑤観光の振興」であります。

2. 前期計画策定時調査と今回の調査結果の比較について

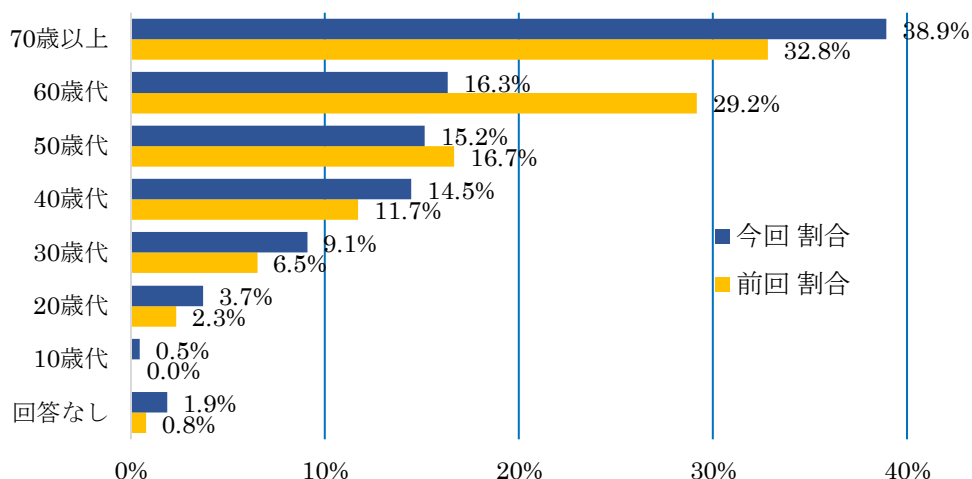
今回調査 期間 令和6年12月1日～12月15日

前回調査 期間 令和元年8月19日～8月30日

Q1 年代をお答えください

区分	人数	割合
10歳代	2人	0.5%
20歳代	16人	3.7%
30歳代	39人	9.1%
40歳代	62人	14.5%
50歳代	65人	15.2%
60歳代	70人	16.3%
70歳以上	167人	38.9%
回答なし	8人	1.9%
計	429人	100.0%

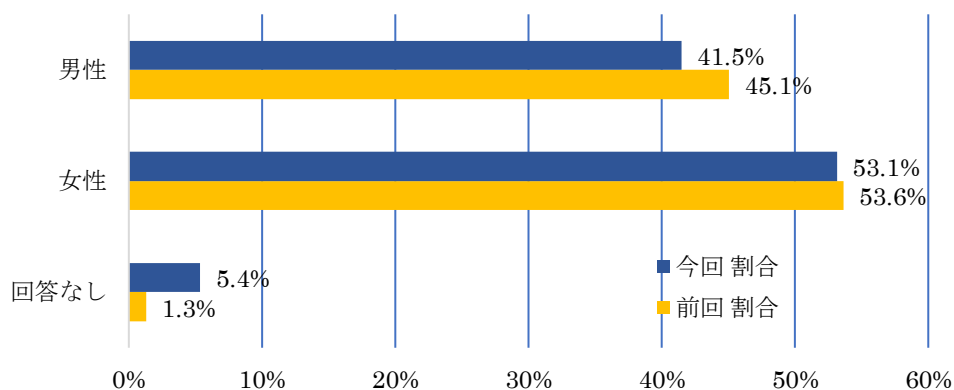
区分	人数	割合
10歳代	0人	0.0%
20歳代	9人	2.3%
30歳代	25人	6.5%
40歳代	45人	11.7%
50歳代	64人	16.7%
60歳代	112人	29.2%
70歳以上	126人	32.8%
回答なし	3人	0.8%
計	384人	100.0%



Q2 性別をお答えください

区分	人数	割合
男性	178人	41.5%
女性	228人	53.1%
回答なし	23人	5.4%
計	429人	100.0%

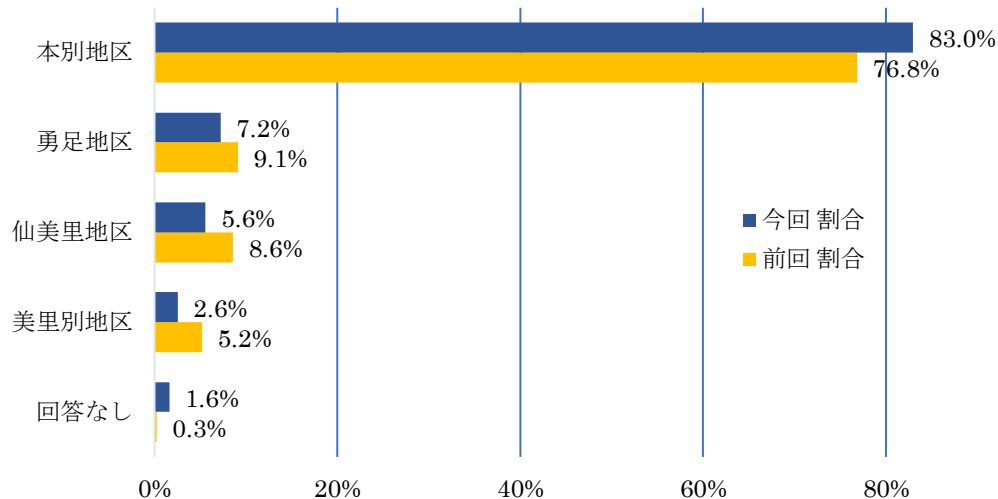
区分	人数	割合
男性	173人	45.1%
女性	206人	53.6%
回答なし	5人	1.3%
計	384人	100.0%



Q3 お住まいの地域をお答えください

区分	人数	割合
本別地区	356人	83.0%
勇足地区	31人	7.2%
仙美里地区	24人	5.6%
美里別地区	11人	2.6%
回答なし	7人	1.6%
計	429人	100.0%

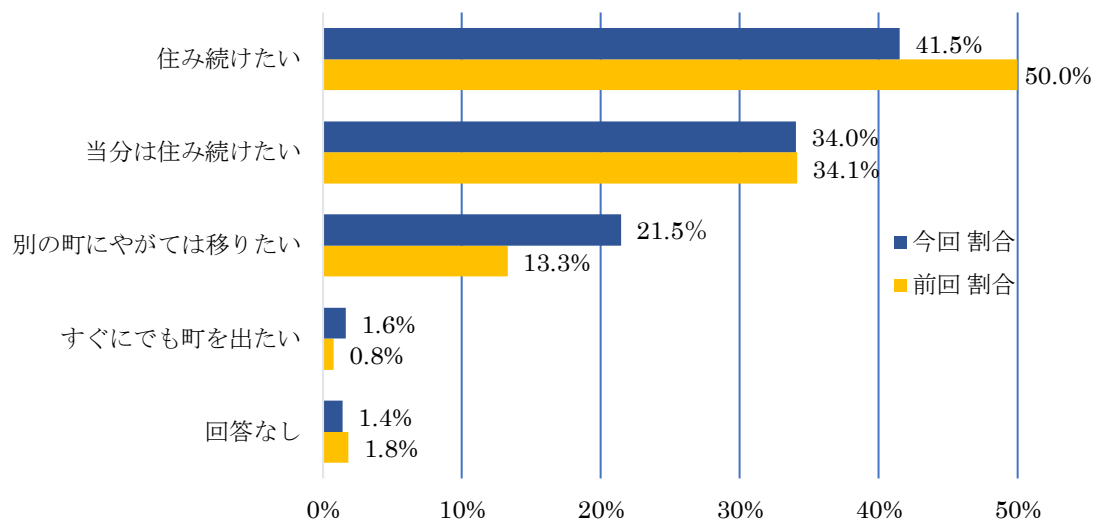
区分	人数	割合
本別地区	295人	76.8%
勇足地区	35人	9.1%
仙美里地区	33人	8.6%
美里別地区	20人	5.2%
回答なし	1人	0.3%
計	384人	100.0%



Q5 今後も本別町に住み続けたいと思いますか

区分	人数	割合
住み続けたい	178人	41.5%
当分は住み続けたい	146人	34.0%
別の町にやがては移りたい	92人	21.5%
すぐにでも町を出たい	7人	1.6%
回答なし	6人	1.4%
計	429人	100.0%

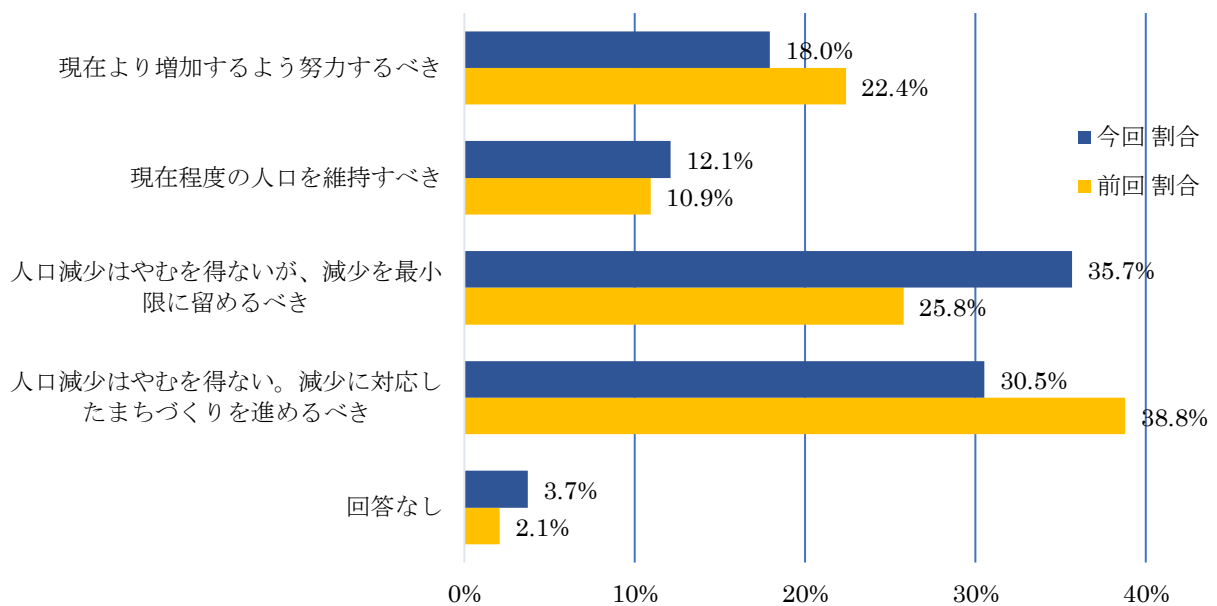
区分	人数	割合
住み続けたい	192人	50.0%
当分は住み続けたい	131人	34.1%
別の町にやがては移りたい	51人	13.3%
すぐにでも町を出たい	3人	0.8%
回答なし	7人	1.8%
計	384人	100.0%



Q7 本別町の人口が減少していくことについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください

区分	人数	割合
現在より増加するように努力すべき	77人	18.0%
現在程度の人口を維持すべき	52人	12.1%
人口減少はやむを得ないが、減少を最小限に留めるべき	153人	35.7%
人口減少はやむを得ない。減少に対応したまちづくりを進めるべき	131人	30.5%
回答なし	16人	3.7%
計	429人	100.0%

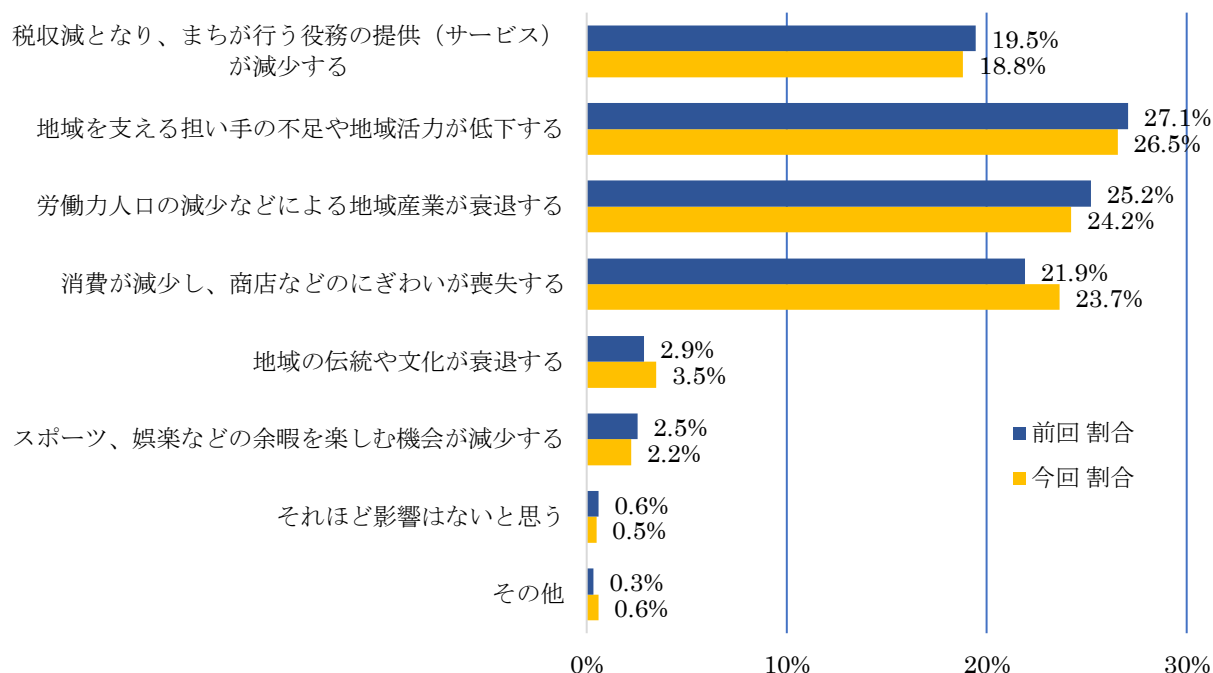
区分	人数	割合
現在より増加するように努力すべき	86人	22.4%
現在程度の人口を維持すべき	42人	10.9%
人口減少はやむを得ないが、減少を最小限に留めるべき	99人	25.8%
人口減少はやむを得ない。減少に対応したまちづくりを進めるべき	149人	38.8%
回答なし	8人	2.1%
計	384人	100.0%



Q8 本別町の人口減少が進行していった場合に生じられると思われる社会影響について、大きく変わると思われるもの及び不安に感じることを、次のうちから[3つ以内]を選んでください

区分	件数	割合
税収減となり、まちが行う役務の提供（サービス）が減少する	230件	19.5%
地域を支える担い手の不足や地域活力が低下する	320件	27.1%
労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する	298件	25.2%
消費が減少し、商店などのにぎわいが喪失する	259件	21.9%
地域の伝統や文化が衰退する	34件	2.9%
スポーツ、娯楽などの余暇を楽しむ機会が減少する	30件	2.5%
それほど影響はないと思う	7件	0.6%
その他	4件	0.3%
計	1,182件	100.0%

区分	件数	割合
税収減となり、まちが行う役務の提供（サービス）が減少する	195件	18.8%
地域を支える担い手の不足や地域活力が低下する	275件	26.5%
労働力人口の減少などによる地域産業が衰退する	251件	24.2%
消費が減少し、商店などのにぎわいが喪失する	245件	23.7%
地域の伝統や文化が衰退する	36件	3.5%
スポーツ、娯楽などの余暇を楽しむ機会が減少する	23件	2.2%
それほど影響はないと思う	5件	0.5%
その他	6件	0.6%
計	1,036件	100.0%



※ 「本別町の人口減少が進行していった場合に生じられる社会影響」についての前回調査との変化回答結果は、大きく変化は有りません。

3. 前期計画策定時に定めた「評価指標」について

年 度 指 標 名	基準指標 基準年度	令和5年度 目標値	令和6年度 後期計画策定に向け たアンケート調査結 果による(実績値)	令和7年度 目標値
祭りなどのイベントが多く活気があると思う町民の割合	69.6% 令和元年度	75.0%	71.7%	75.0%
本別の人が優しく協力的であると思う人の割合	29.5% 令和2年度	75.0%	75.2%	75.0%
子どもが元気にいきいきと過ごせていると思う町民の割合	78.6% 令和元年度	79.0%	81.3%	80.0%
町民の行政参加が進んでいると思う町民の割合	44.0% 令和元年度	45.0%	50.7%	50.0%
事故や犯罪が少なく安心して暮らすことができていると思う町民の割合	89.6% 令和元年度	90.0%	91.7%	90.0%
本町が自然環境に恵まれていると思う人の割合	90.9 令和元年度	91.0%	96.4%	91.0%

1. 本表は、前期計画策定時に定めた「評価指標」について、記載しています。
2. 令和5年度にアンケート調査を実施していないことから、「目標値」をそのまま掲載しています。
3. 令和6年度については、後期計画策定に向けたアンケート調査結果による数値となります。
4. 令和7年度については、前期計画最終年度に向けた「目標値」となります。(策定時に定めた数値)